

YAMAHA
MUSIC SYNTHESIZER

EOS

B700

COMIC-MANUAL

YAMAHA **EOS** B700
MUSIC SYNTHESIZER
COMIC-MANUAL
CONTENTS

EOSの特長……………2

デモ曲を聴こう デモ曲を聴こう……………3

ここはこう呼ぶ ここはこう呼ぶ……………4・5

音を選ぶ メモリーの選択……………6
音を選ぼう……………7

弾いてみよう 弾きかたで音量を変える……………8
楽器らしく弾く……………9

音をエディットする EOSの音のしくみ……………10
エフェクトを変えよう……………11
エフェクトを変える方法……………12
クイックエディット……………13
クイックエディットの方法……………14
作った音の保存……………15

曲作りに挑戦

曲を作ろう……………16
シーケンサーとは……………17
トラックとは……………18
曲作りの手順……………19
マルチの設定……………20
ドラムのパートを作ろう……………21
ドラムのパートはリズムパターンをつなぐ……………22
リズムパターンを作る方法……………23
リズムパターンをリアルタイムレコーディング……………24
リズムパターンをステップレコーディング……………25
リズムパターンのならべかえ……………26
ベースを録音する……………27
4つのデータ修正方法……………28
音をそろえよう……………29
コードをステップレコーディング……………30
曲のしあげ……………31
できた曲をメモリーカードに保存する……………32

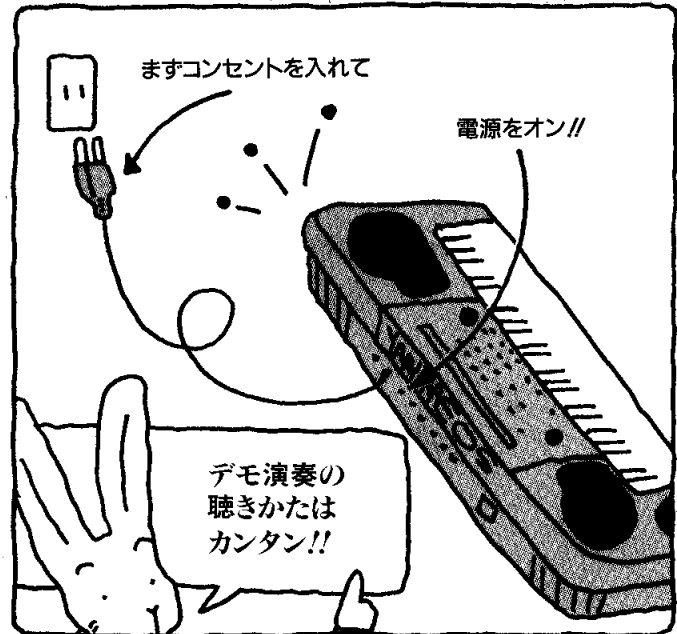
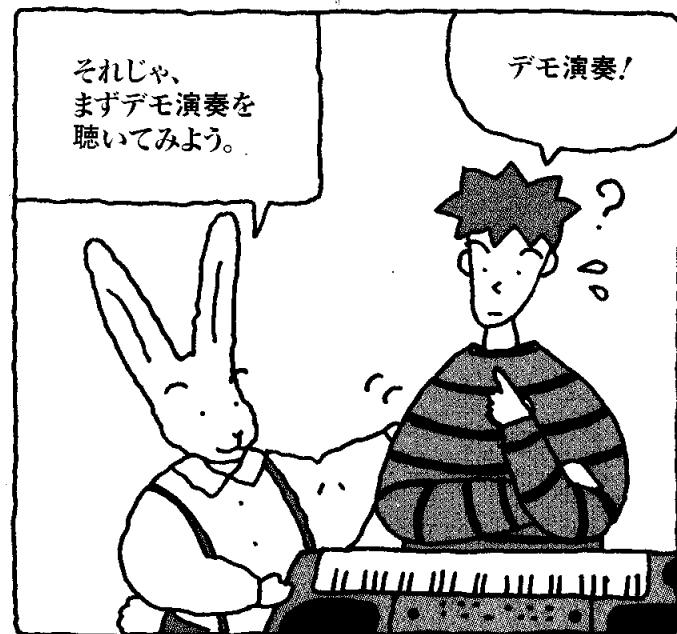
EOSの発展性

EOSは発展する……………33
カードで音を増やす……………34
ほかの機材をつなぐ……………35

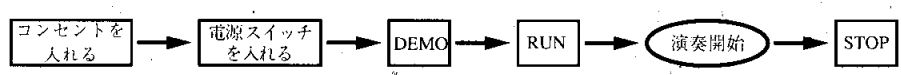


【デモ曲を聴こう】 デモ曲を聴こう

EOSには小室哲也さんのオリジナル曲が、1曲まるまる入ってるゾ。
これはボタン1つで簡単に再生できるから、
とにかくにも最初にこの曲を聴いてみよう。



手順



デモ曲を聴こう

デモ曲を聴こう

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑥ページを見てね



▷ カードスロット
音色やシーケンサーのデータなどは
ここに差し込んで使用する



▷ ディスプレイ
いろいろな情報が表示される場所

▷ モードキー
EOSにどんなことをやらせるのか
を選ぶキー
[SONG][PATTERN]
[VOICE]の三つのキーがある

▷ ユーティリティキー
デモ演奏を楽しんだり、データを保
存したりするときに使うキー
[DEMO][UTILITY]
[STORE/COPY]



▷ ホイール
モジュレーションホイールとピッチベ
ントホイールの2つから成る。楽々ら
しく演奏する時に使用する

▷ 鍵盤
引鍵盤。弾き方によって音程を調節
できる。また、いろいろなドラムの音を
鳴らすことができる

▷ ボリューム
音の大きさを調節する時に使う



▷ サブモードキー
[EDIT][EFFECT EDIT]
などのキーがある

▷ 電源コード
この先を家庭用電源コンセント(100V)
に差し込む

▷ 電源スイッチ
EOSの電源をオン/オフするスイ
ッチ。演奏中まちがってオフしない
ように

ここではこのコミックマニュアルに出ている部分だけに触れています。詳しい各部の名称・働きは操作ガイドブックを参照してください。

▷[SHIFT]/[TRACK]/[F1] ~ [F8]/[TR1] ~ [TR8]/[RHYTHM]

ここには横一列にたくさんのキーが並んでいる
 ・[SHIFT]他のキーと同時に押して特別な機能を呼び出す
 ・[TRACK]このキーを押しながら[TR1]~[TR8][RHYTHM]キーを押すとトラック選択できる
 ・[F1]~[F8]ディスプレイに表示された項目のどれを選ぶかを選択するときに使う
 ・[EXIT]自分が何をしているかわからなくなったからこのキーを押す



▷スピーカー

いつでもどこでも演奏できるミツはこのスピーカーが付いているから

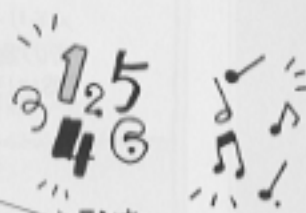
データエントリーダイヤル

音を選んだり、ディスプレイの表示を変えたりするときに使うダイヤル



▷[-1/NO][+1/YES]キー

音を選んだり、データを入力したりするときに使うキー



▷デンキー

数値を選ぶとき、音符を選ぶときに使う

▷メモリーセレクトキー

どのメモリーから選ぶかを選択する



▷シーケンサーキー

シーケンサーを操作するためのキー
カセットデッキ感覚で使える

▷MIDI端子

外部のシンセサイザーなどと一緒に使ったり、コンピューターなどで、EOSをコントロールする時に使用

▷インプット

外部の楽器のライン出力をここに差し込むと、EOSのスピーカーでもその楽器の音を再生できるようになる

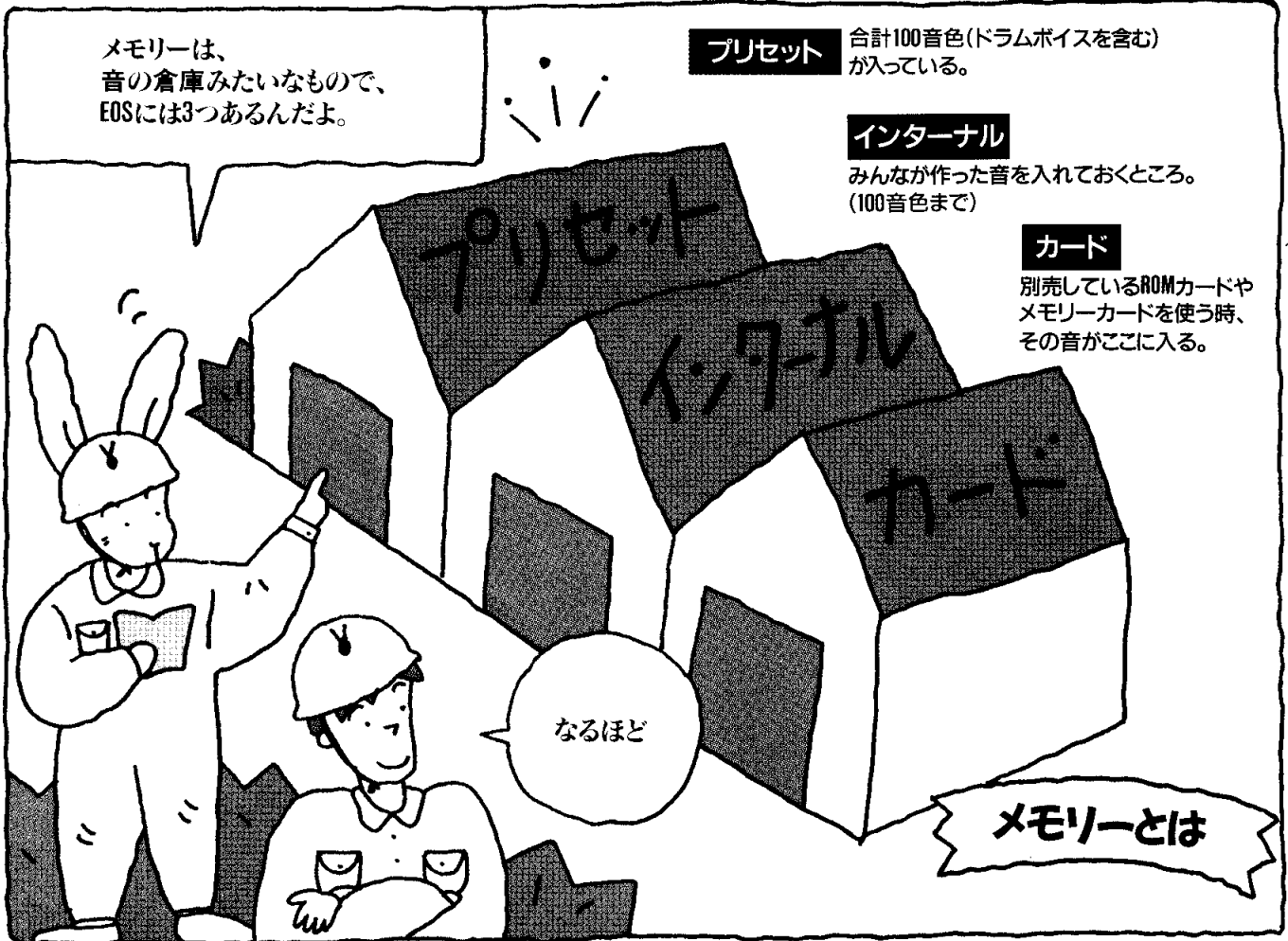
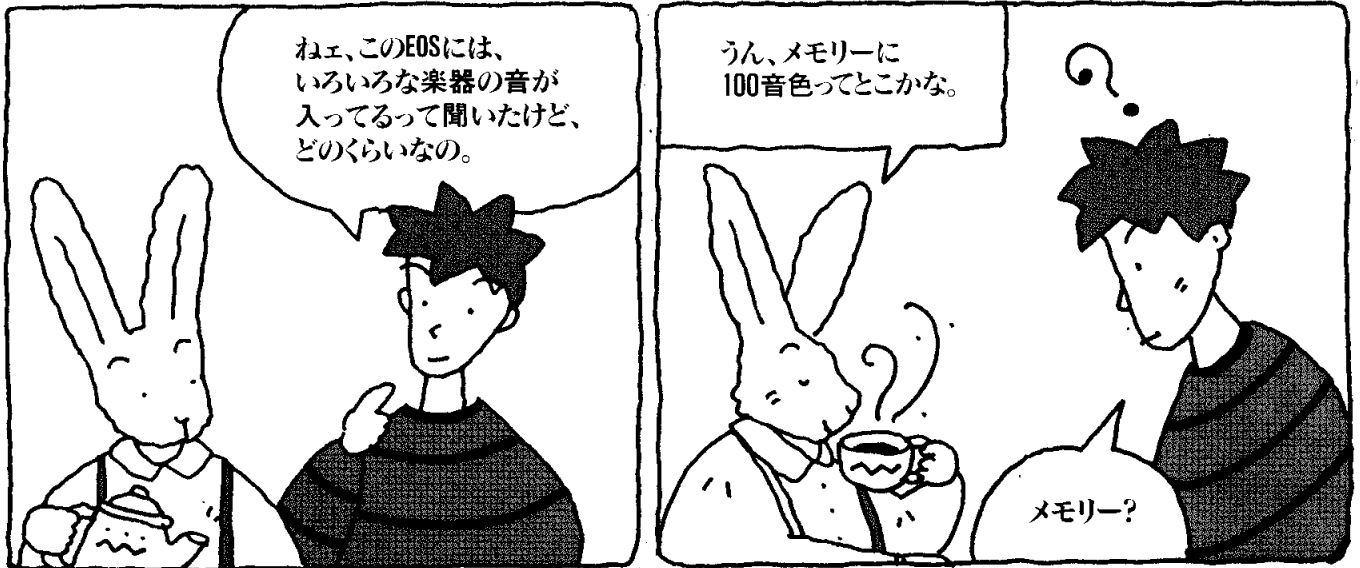
▷アウトプット

EOSの音を外部のスピーカーなどで再生するときなどに使う



【音を選ぶ】 メモリーの選択

音を選んで演奏する前にやらなくちゃならないこと。
それがメモリーの選択だ。
メモリーとは何か？選択の手順は？



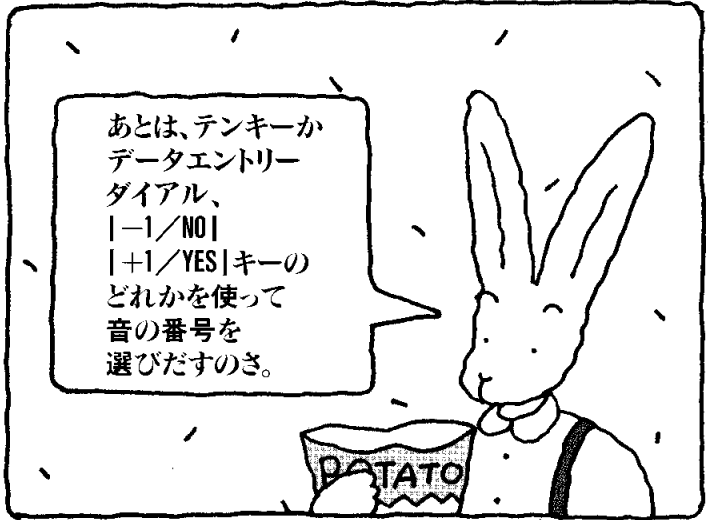
音を選ぶ

メモリーの選択

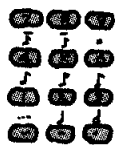


くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑨ページを見てお

【音を選ぶ】 音を選ぼう

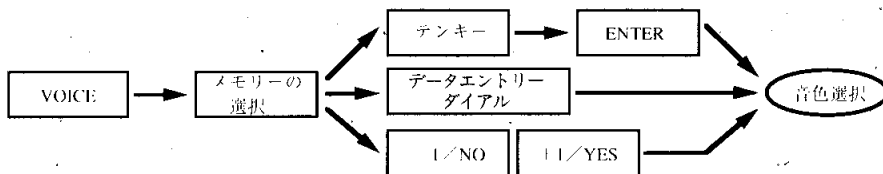
EOSに内蔵された、たくさんの音を選んで演奏してみよう。
いろいろな音があるから、それを聴くだけでも楽しいゾ!!



音の選びかたの3つの方法

使うキー	動作	特長
テンキー 	音色番号を 押した後、 [ENTER]キー を押す	選びたい音の番号を押した後、 [ENTER]キーを押す。音の番号 がわかれば最も早く音を選べる
データ エントリー ダイヤル 	回す	「カチッ」という 音がするたびに音 が変わる。グルグル 回せば、数値も 変わる
[-1/NO] [+1/YES] 	押す	[-1/NO]キー は押すたびに数値 が一つずつ減り、 [+1/YES]キー は数値が一つずつ 増える

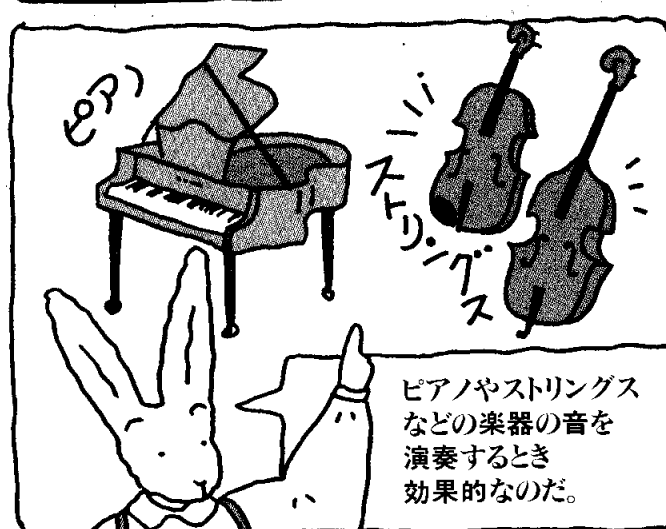
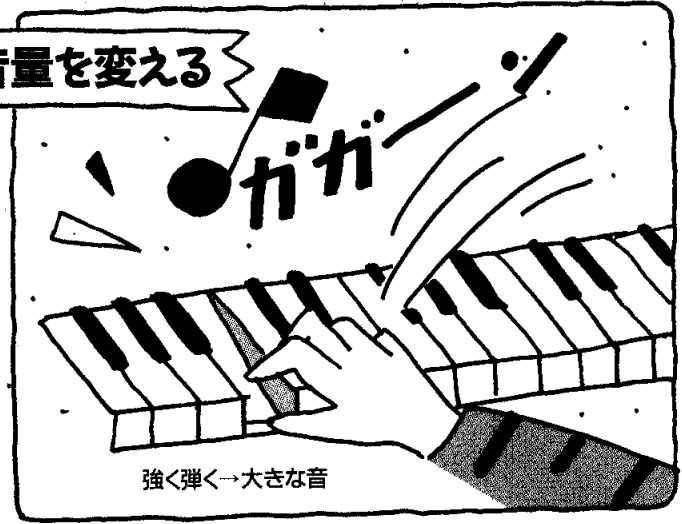
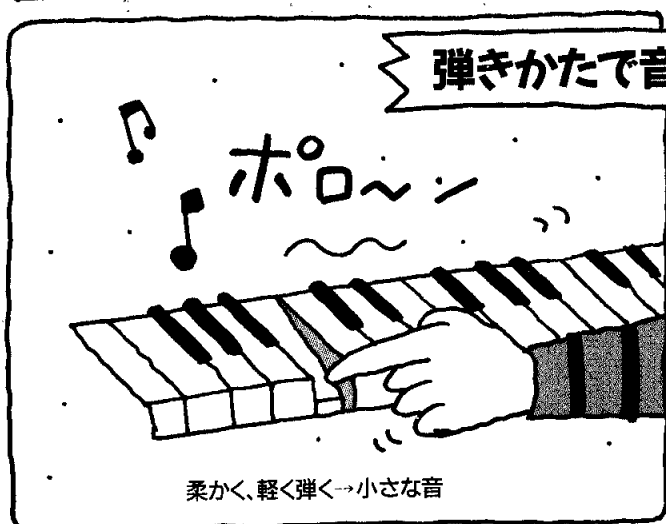
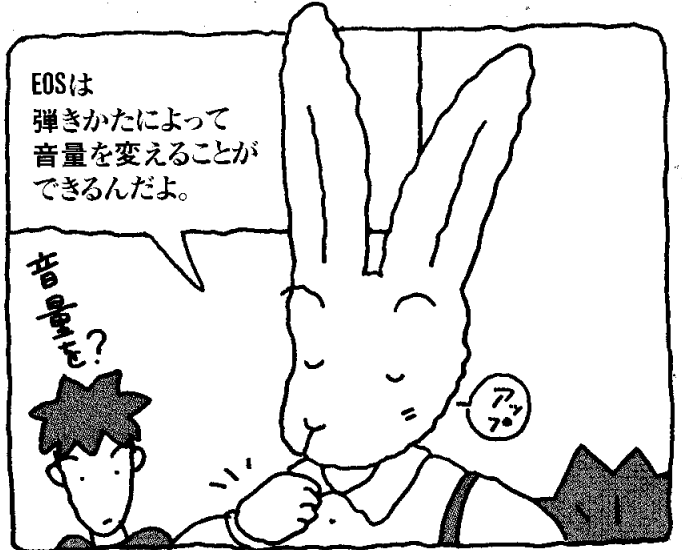
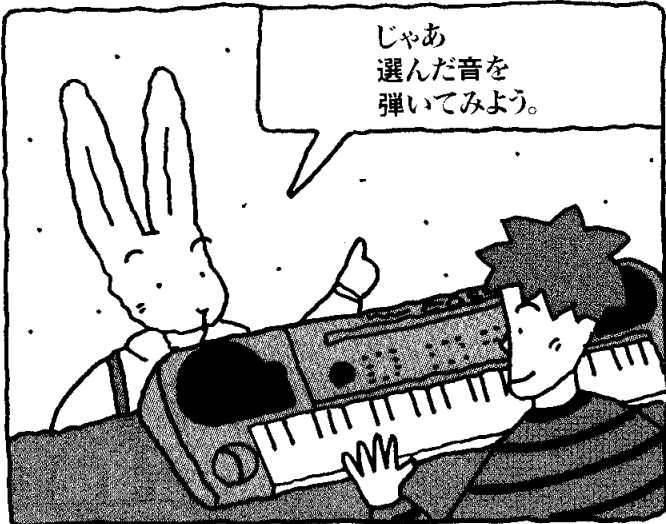
手順



【弾いてみよう】

弾きかたで音量を変える

より楽器らしく演奏するため、EOSにはいろんな機能が用意されている。
たとえばここで紹介する“弾きかたによる音量調節”もその一つ。



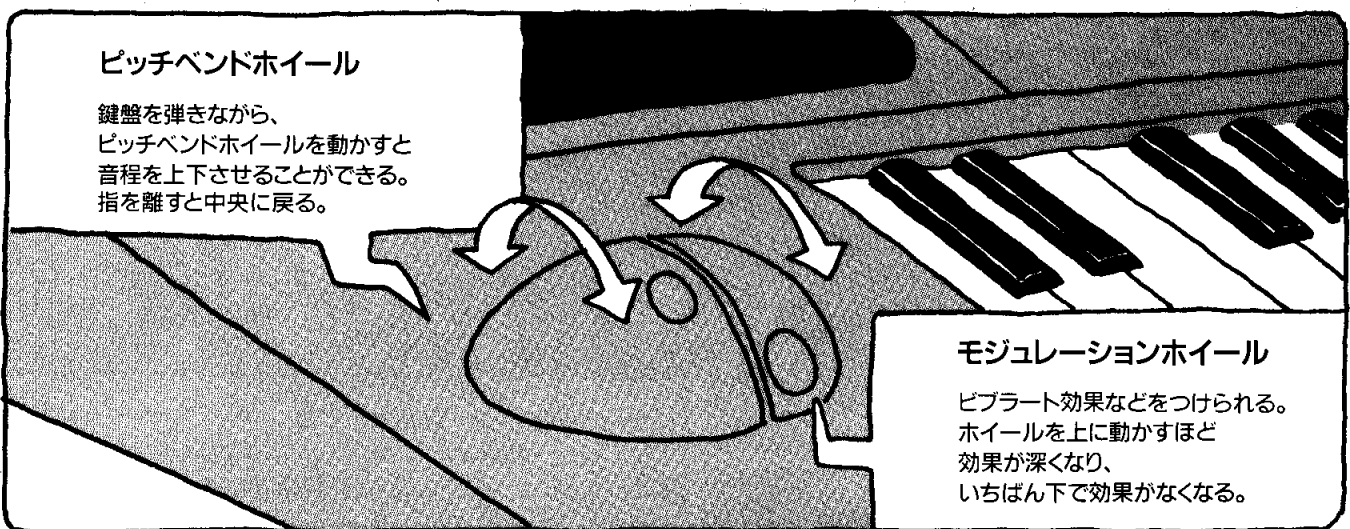
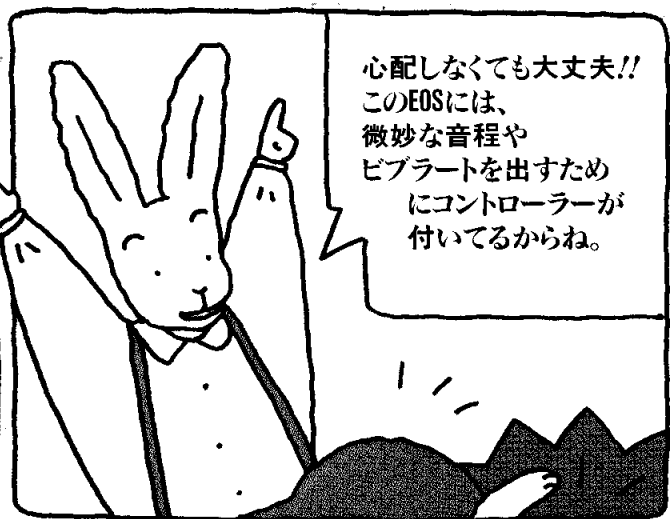
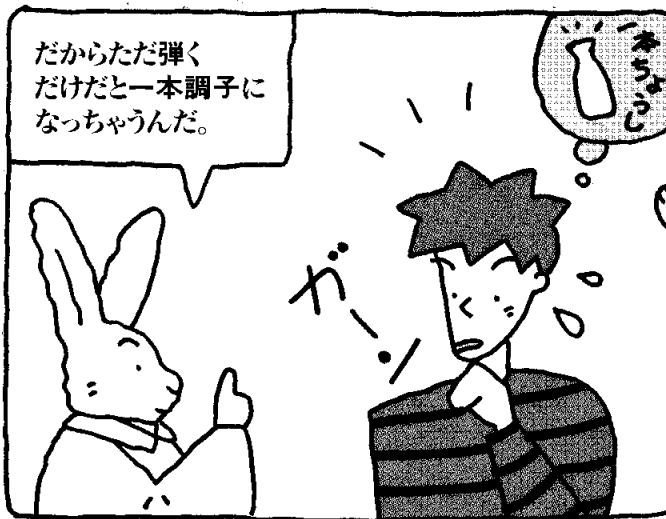
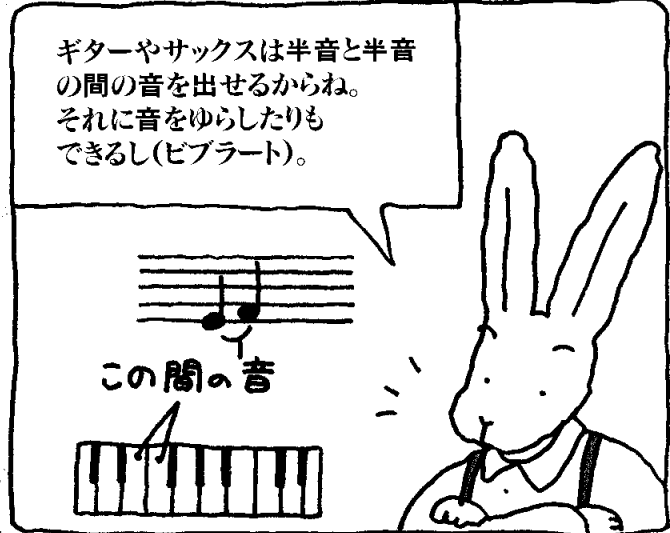
(注:音色によっては変化しない場合もあります)

弾いてみよう
弾きかたで音量を変える

くわじい内巻・操作方法は操作ガイドブックののページを見てね

【弾いてみよう】 楽器らしく弾く

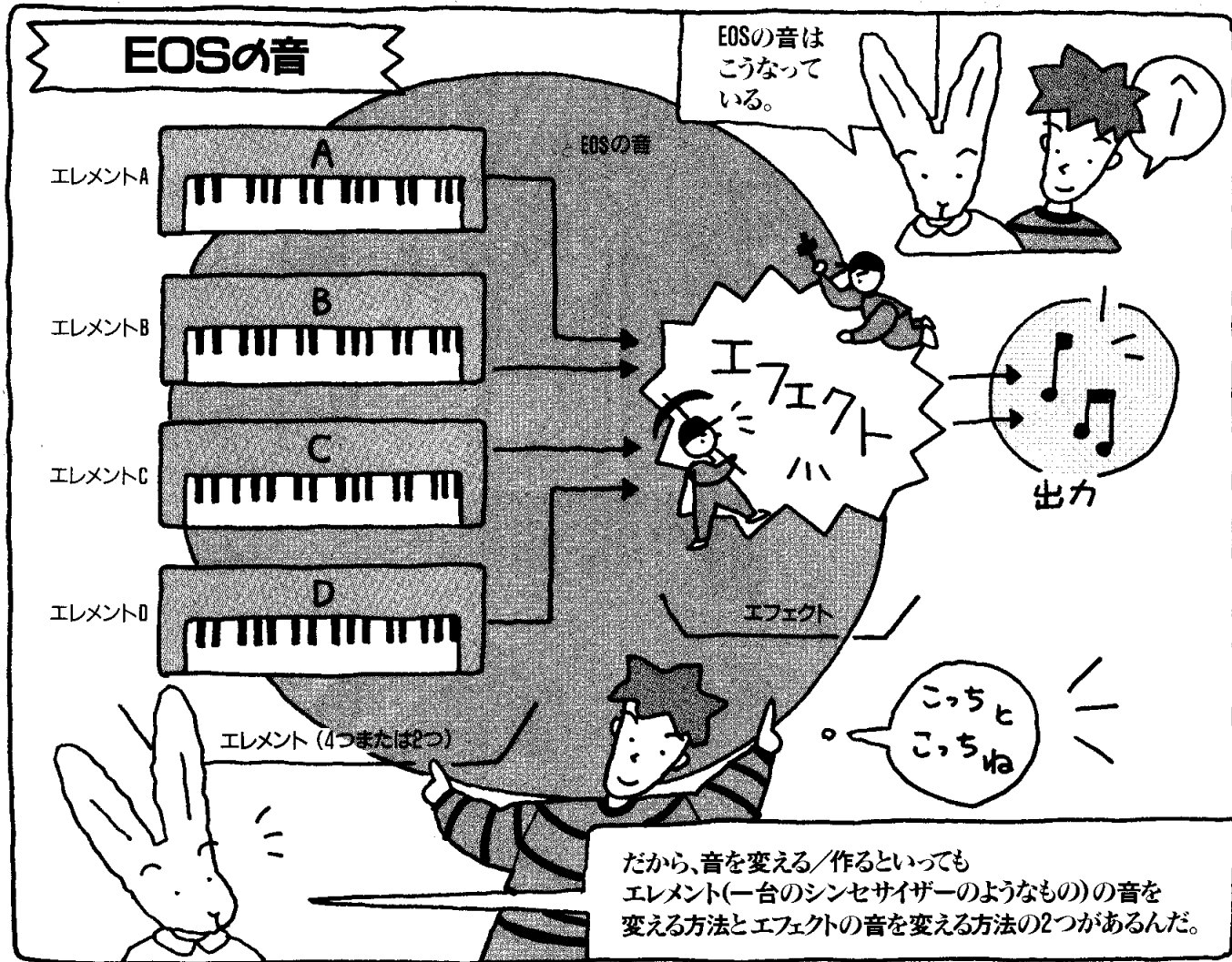
EOSの演奏をエレキギターやサックス、ストリングスといった生楽器のニュアンスに近づけるにはどうしたらいいのだろうか？ その方法を探ってみよう。



弾いてみよう
楽器らしく弾く

【音をエディットする】 EOSの音のしくみ

鍵盤を押せば鳴るEOSサウンド。
EOSを理解するためにその音がどのようにできているかを見てみよう。



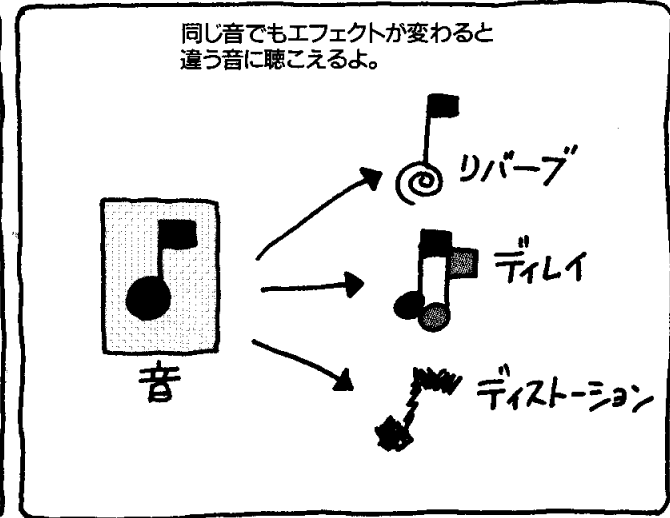
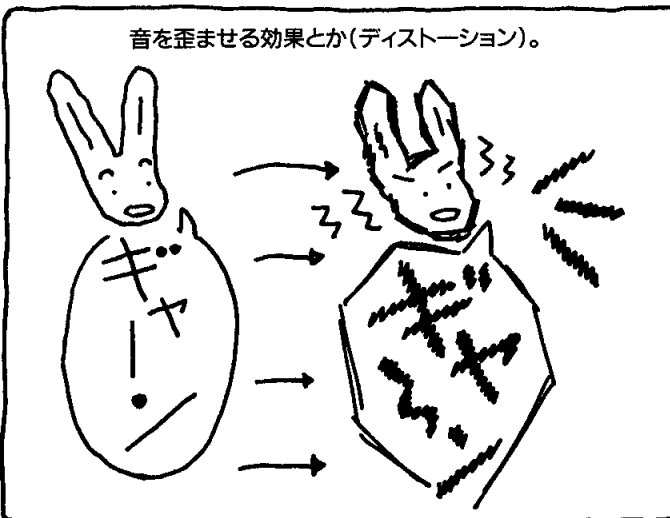
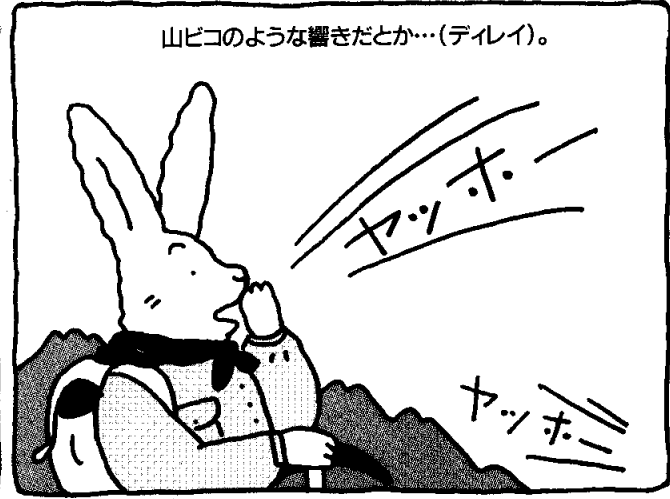
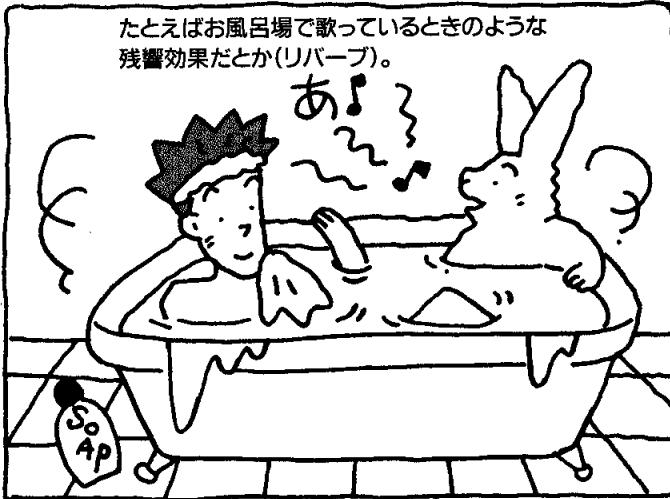
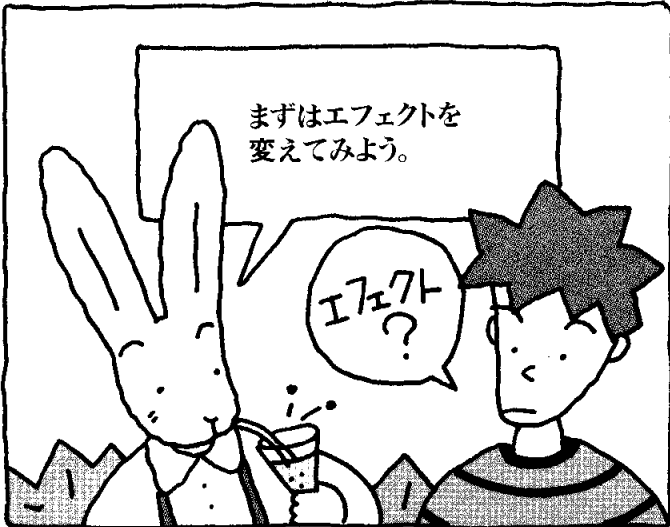
音をエディットする

EOSの音のしくみ

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑧ページを見てね

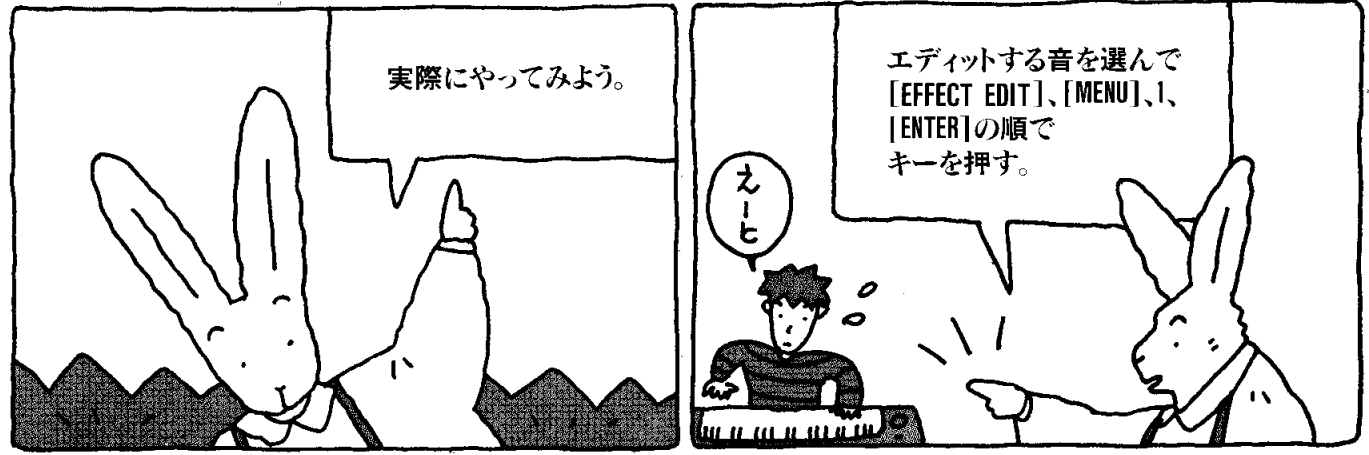
【音をエディットする】 エフェクトを変えよう

EOSに内蔵されている音を自分の好みの音に調節(エディット)してみよう。
最もてっとり早くできる方法はエフェクトを変えること。
ところでエフェクトって何？

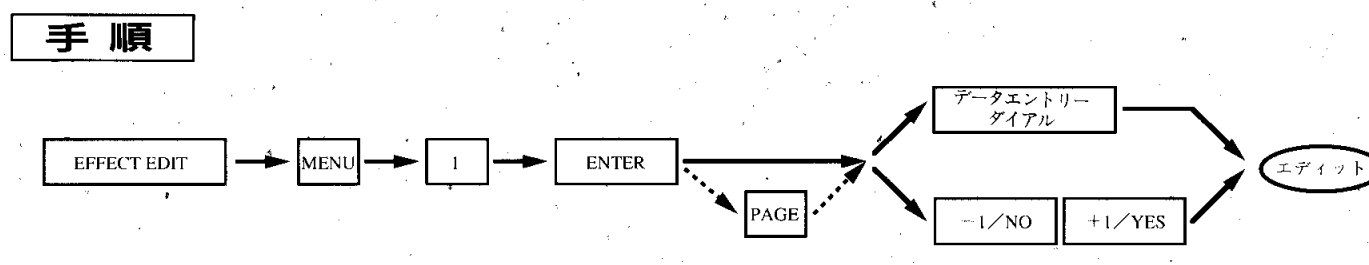
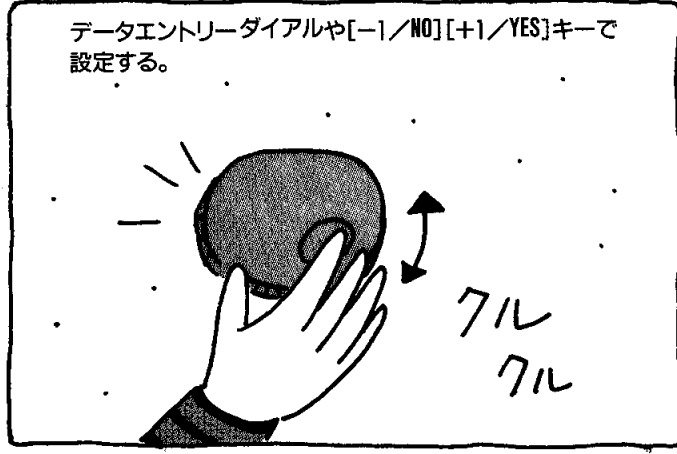


【音をエディットする】 エフェクトを変える方法

エフェクトを変える方法をマスターすれば、
手軽にEOSの音をエディットできる。
その方法を見ていこう。



エフェクトを変える



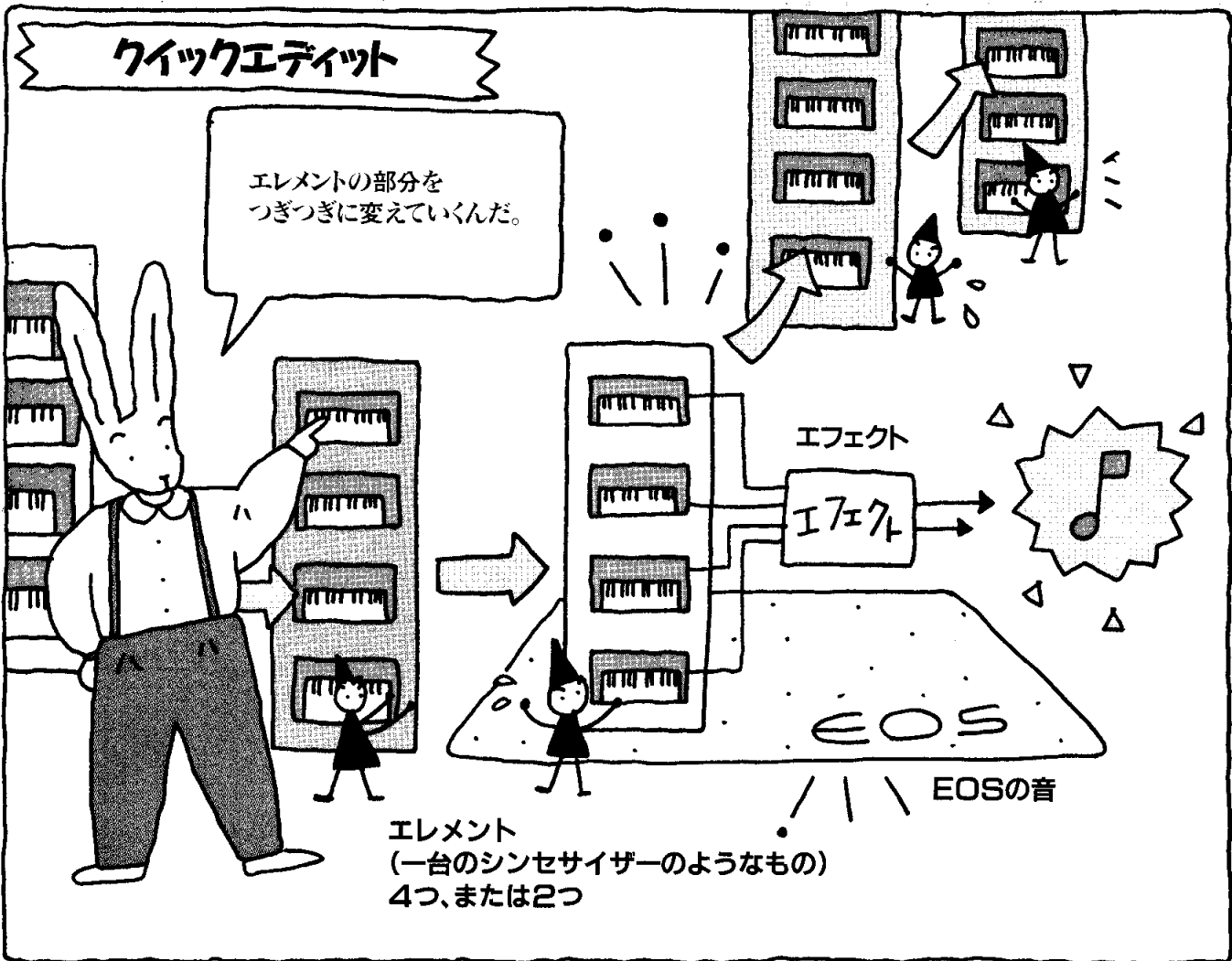
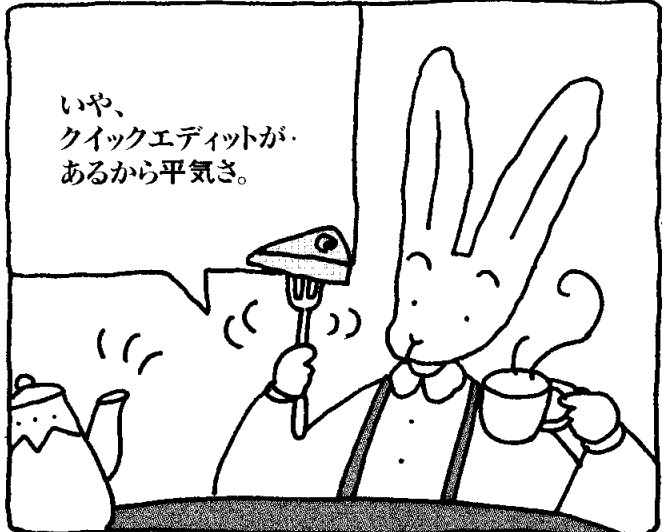
音のエディットする

エフェクトを変える方法

くわしい説明・操作方法は操作ガイドブックのEOSページを見てね

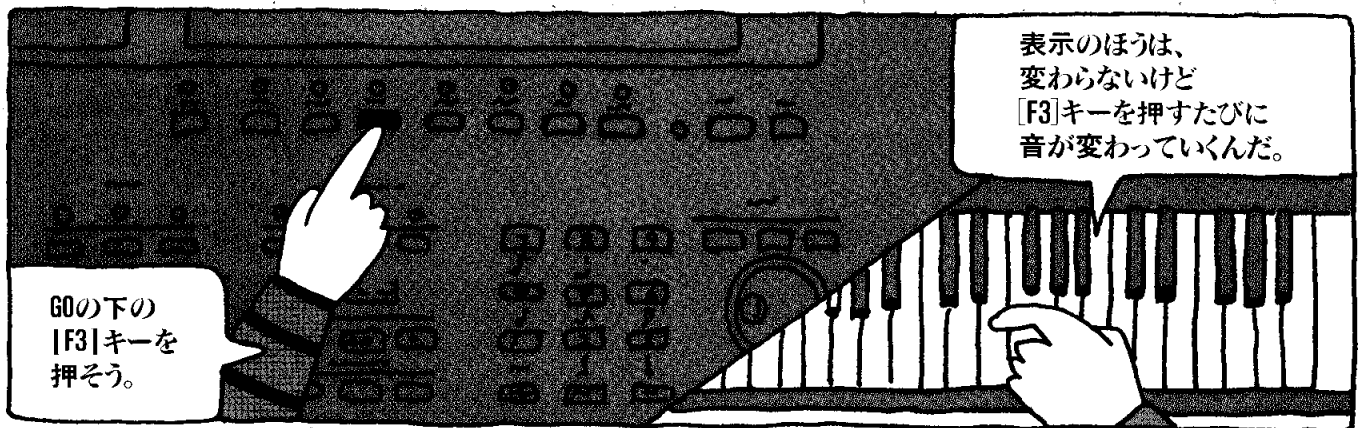
【音をエディットする】 クイックエディット

エフェクトを変えるより、
もっと劇的に音を変えられるのがクイックエディット。
まずはその考えかたを理解しよう。

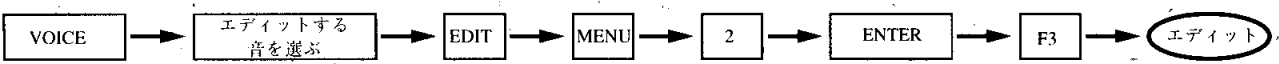


【音をエディットする】 クイックエディットの方法

それではクイックエディットの手順をここで紹介しよう。
けっこう簡単にできるから試してみたら？



手順

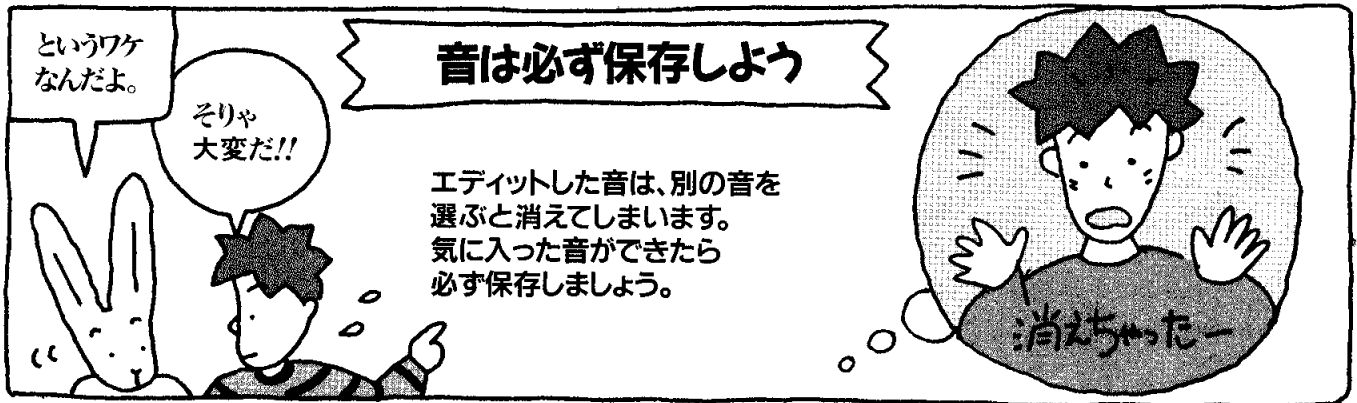


音をエディットする
クイックエディットの方法

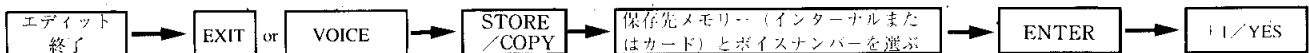
くわしい内容・操作の法は操作ガイドブックの0のページを見てね

【音をエディットする】 作った音の保存

自分の好みの音ができたらそのあとはどうする？
聴いてみる。当然。ガンガン演奏する。もちろん。
それからどうする…？

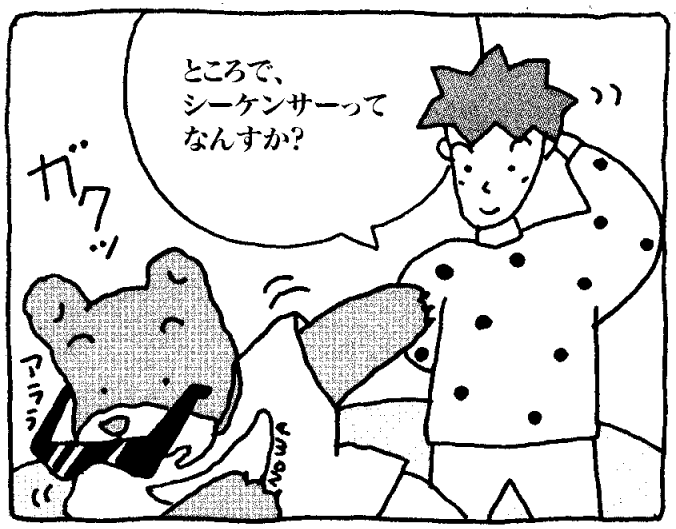
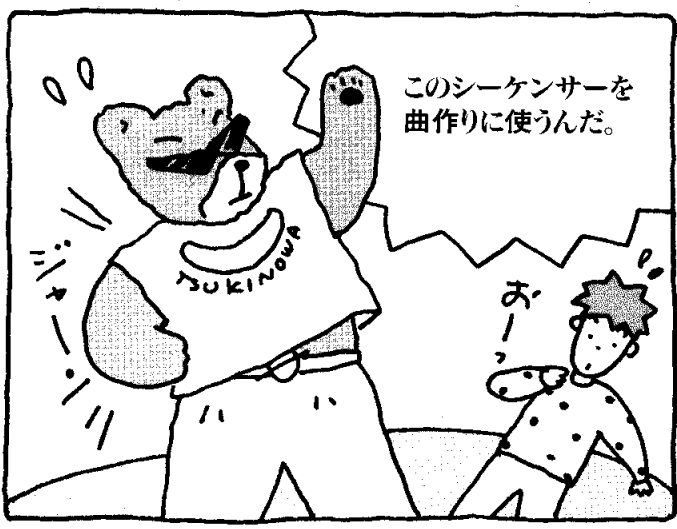
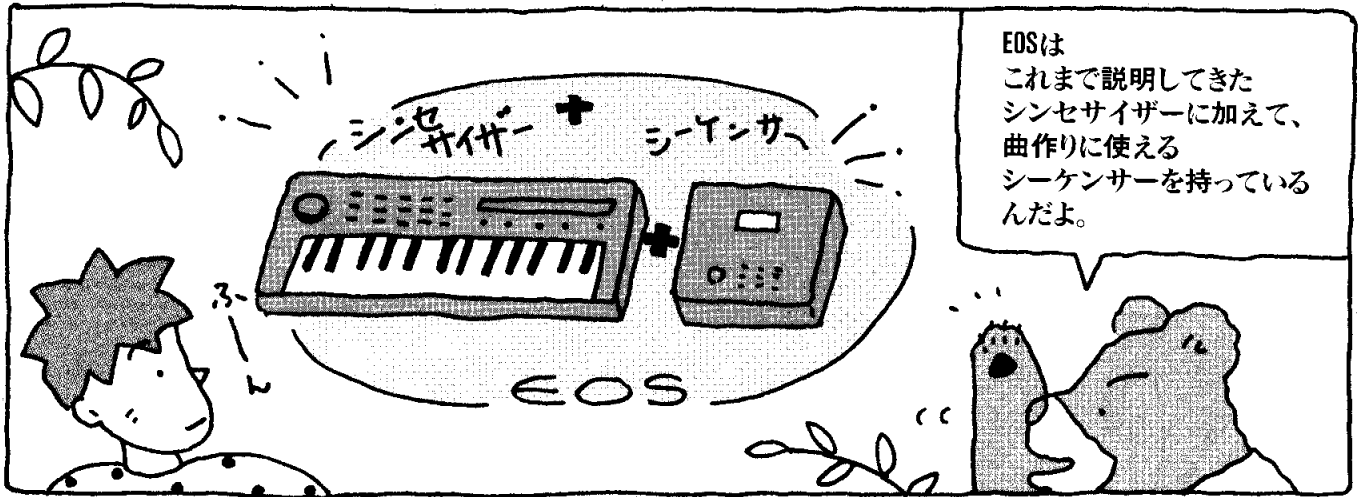
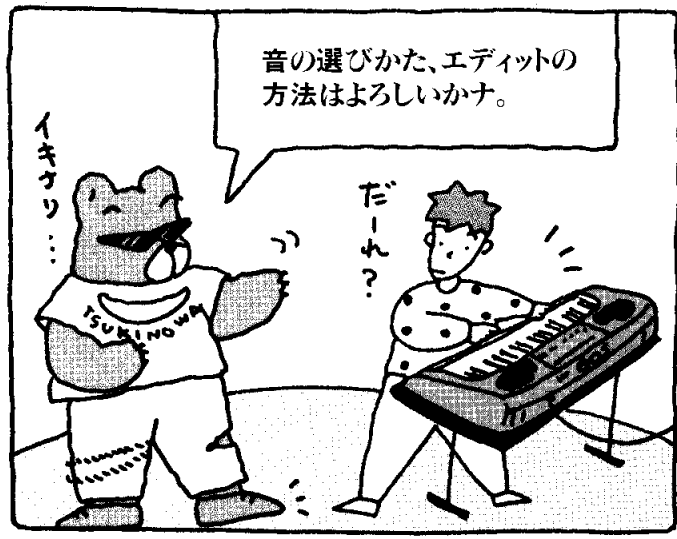


手順



【曲作りに挑戦】 曲を作ろう

EOSの機能をフルに使って曲作りに挑戦だ。
曲作りって言ったって、ビビる必要は全くなし。
なんとってわかりやすく曲を作るための機能が盛りだくさんあるからね。

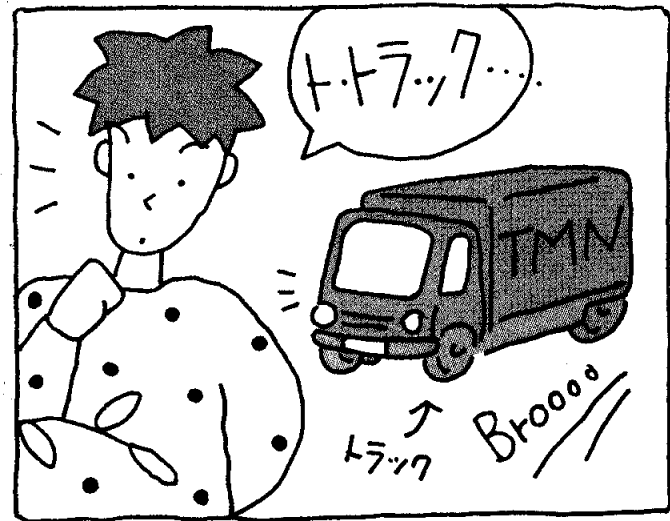
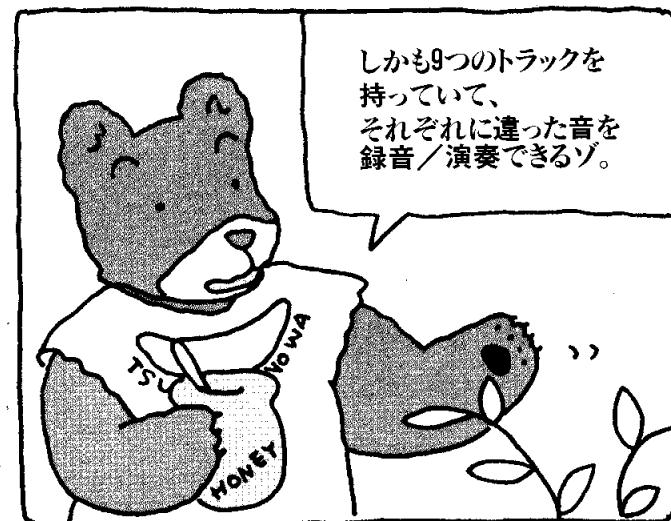
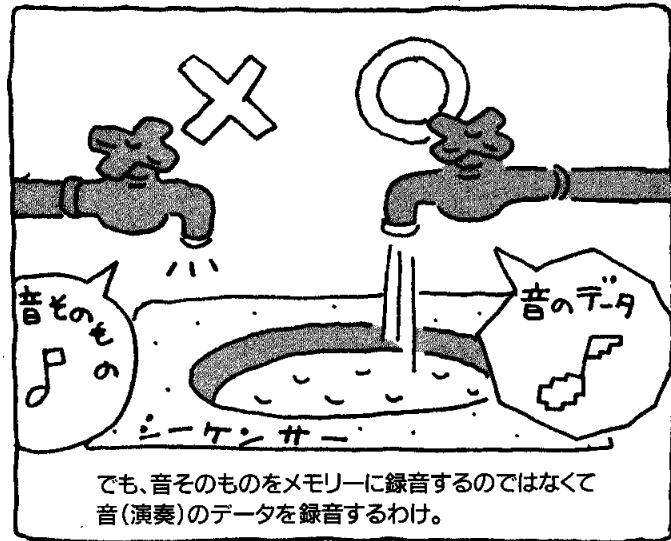


曲作りに挑戦

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑥ページを見てね

【曲作りに挑戦】 シーケンサーとは

今や曲作りに欠かせないと言われるシーケンサー。
もちろんEOSはそのシーケンサーをしっかりと搭載している。
で、シーケンサーって何?!

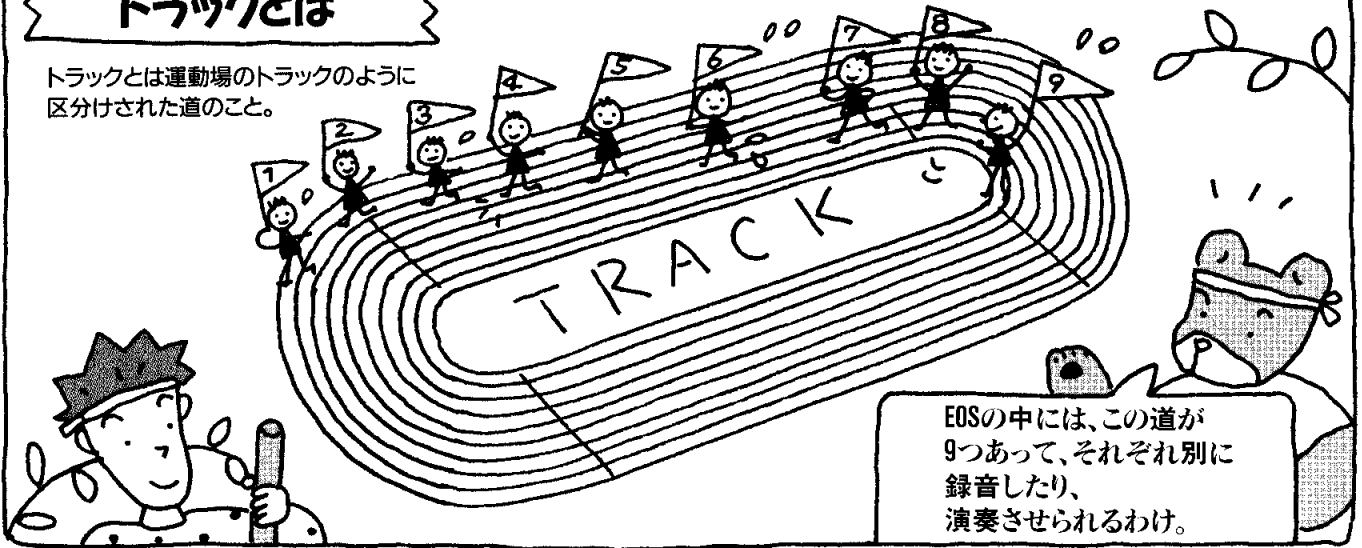


【曲作りに挑戦】 トラックとは

シーケンサーの考えかたの中で重要なのがトラック。
これがあるからいろいろな音を重ねて録音したり、
演奏させたりできるのだ。

トラックとは

トラックとは運動場のトラックのように
分けられた道のこと。



曲作りに挑戦

トラックとは

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの8ページを見てね

【曲作りに挑戦】 曲作りの手順

さてさて曲作りを行なっていくにあたって、
どのように作業を進めていくか？その手順が大事。まずはその手順から。



ここではこの8小節の譜例を録音していくことにしよう。

コード

ベース

ドラム

順番	Cooking Memo
マルチの設定をする	材料をそろえる
↓	
リズムの パターンを作る	
リズムのパターンを 並べてフレーズを作る	
ベースを作る	
コードを作る	素材を 切ったり焼いたり
↓	
仕上げにエフェクトや 音量を調節する	お皿に盛りつける
↓	
作った曲の データを保存する	つぎに食べるための ために冷凍する
↓	
完成	食べる

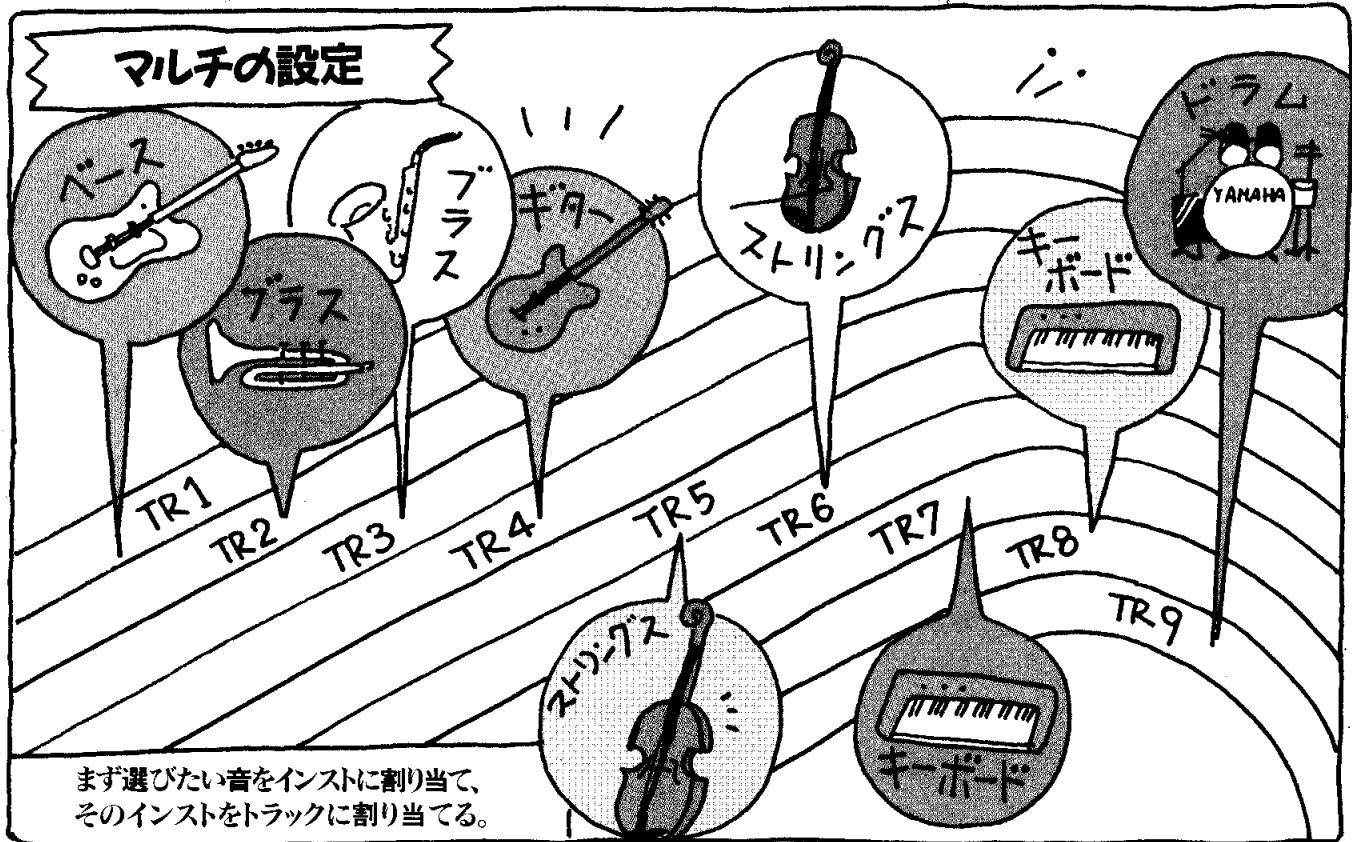
曲作りに挑戦

曲作りの手順

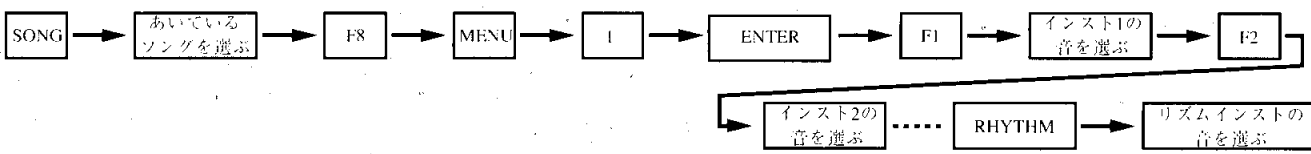
くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの◎ページを参照

【曲作りに挑戦】 マルチの設定

どんな楽器編成で曲を演奏させるか？これが曲作りの第一歩。
ここではシーケンサーの各トラックに、
音を割り振っていくマルチの設定を見ていこう。



手順

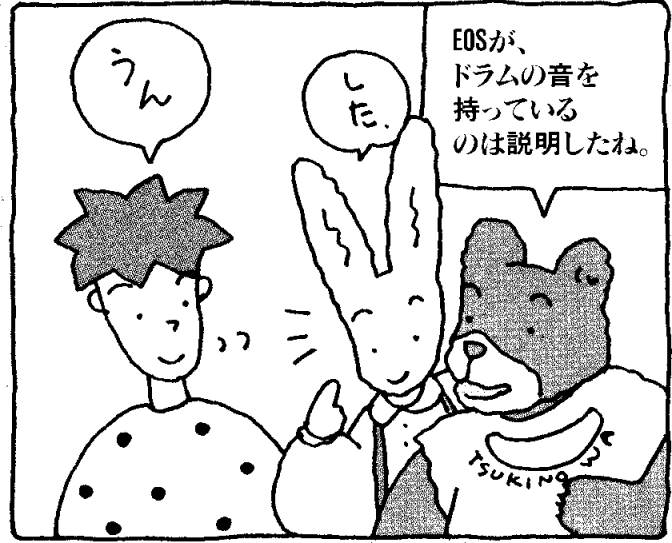


曲作りに挑戦
マルチの設定
くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑨ページを見てね

【曲作りに挑戦】

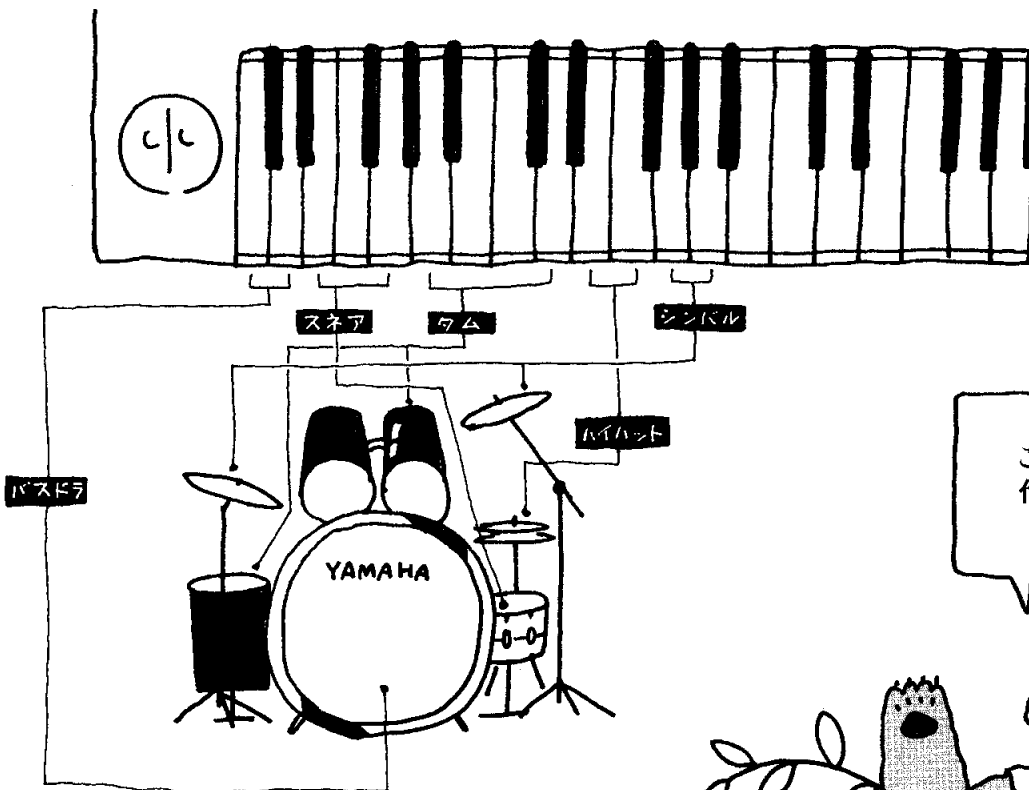
ドラムのパートを作ろう

曲の出来を左右する大切なリズム。
EOSにはドラムやパーカッションの音がたくさん用意されているから
リズムパートもバッチリね!!



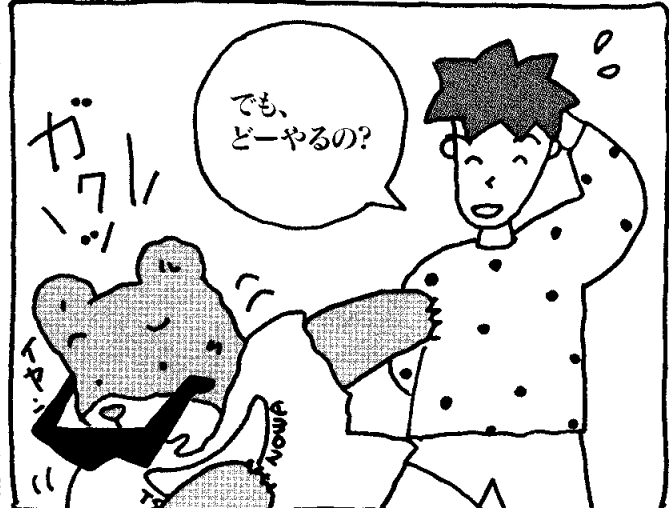
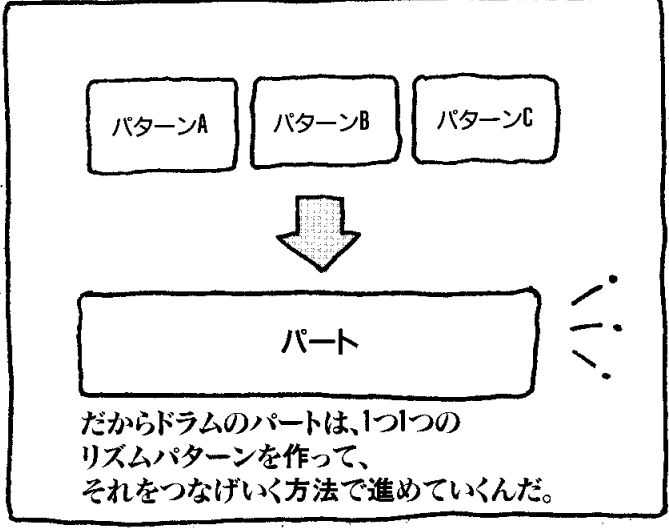
EOSのドラムボイスと実際のドラム

プリセットボイスの99番を選んでみよう。



【曲作りに挑戦】 ドラムのパートは リズムパターンをつなぐ

ドラムのパートは1つつのリズムパターンをつないで作っていく。
このほうが合理的だし、時間の節約にもなるよ。



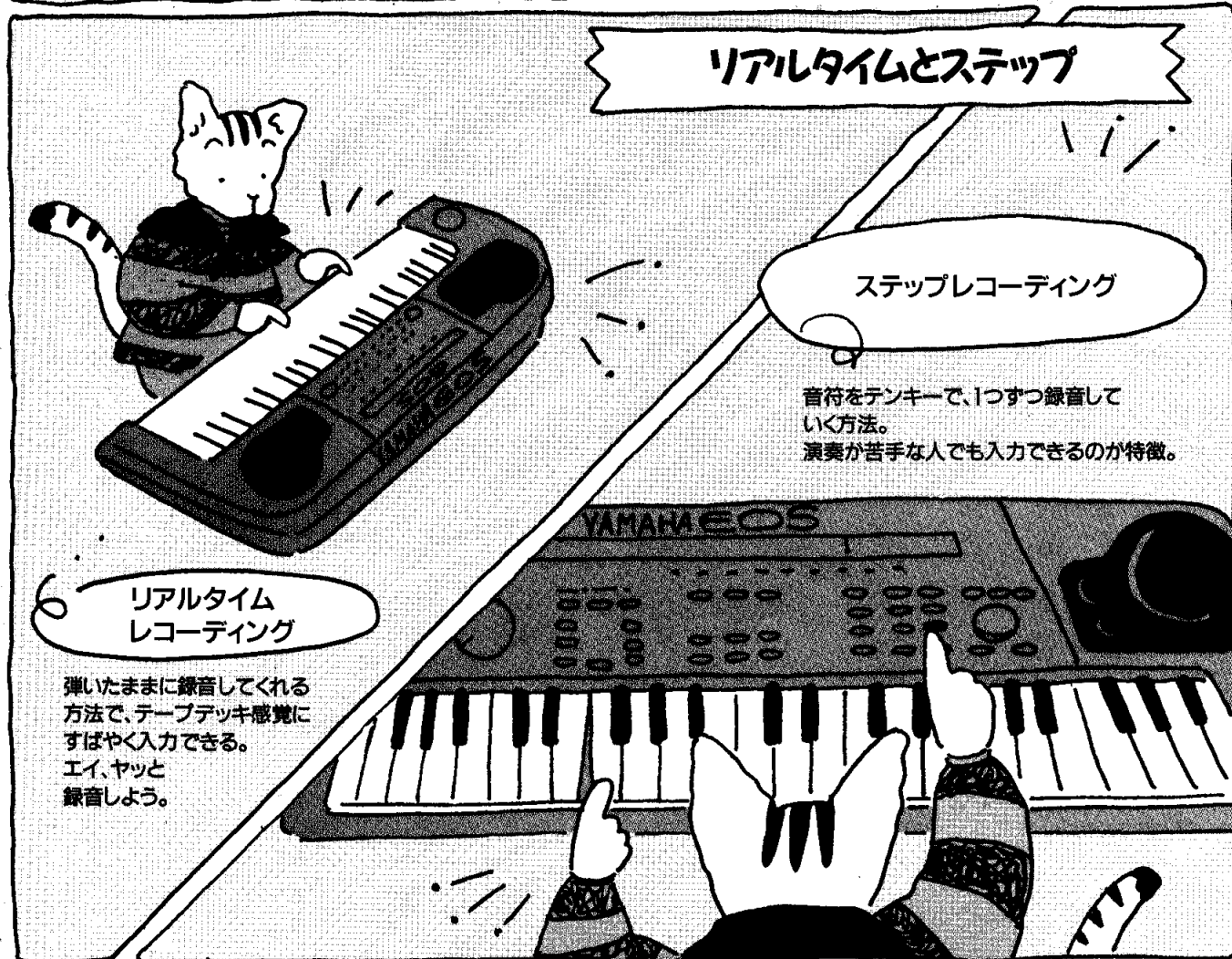
曲作りに挑戦
ドラムのパートはリズムパターンをつなぐ

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑧ページを参照せよ

【曲作りに挑戦】

リズムパターンを作る方法

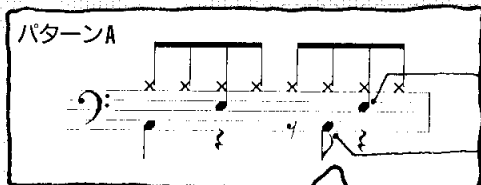
リズムパターンを作るには2つの方法がある。
1つがリアルタイムレコーディング。
もう1つはステップレコーディングだ。



【曲作りに挑戦】 リズムパターンを リアルタイムレコーディング

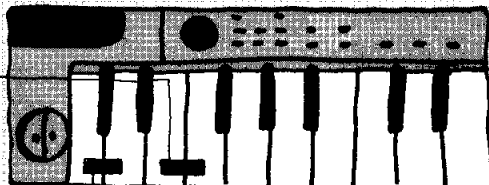
リアルタイムレコーディングは、
テープ感覚で弾いた演奏をそのまま録音してくれるというもの。
その実際の手順を見てみよう。

[PATTERN]キーを押して、パターンモードにし、インターナルメモリーに切りかえレコーディングするパターンを選びます。
[JOB]の2: CLEAR PATTERNで、もとのデータをあらかじめ消してスタンバイOK。 EOS



スネア

バスドラ



それではリアルタイムレコーディングで
パターンAを録音しよう。

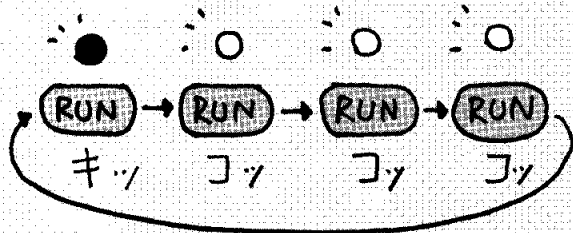
レコーディングの準備が
できたら(手順参照)、
深呼吸!!

スズッ

[REC]、[RUN]キーを
押すとレコーディング、
スタート!!!

わあー
大変!

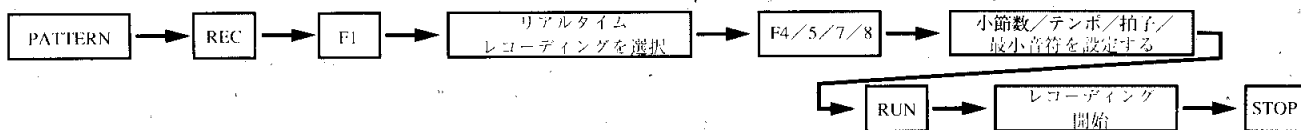
メトロノームに合わせて録音しよう。
演奏が終わったら[STOP]キーを押す。



ドラマー
気分だね。

ドンドン

手順



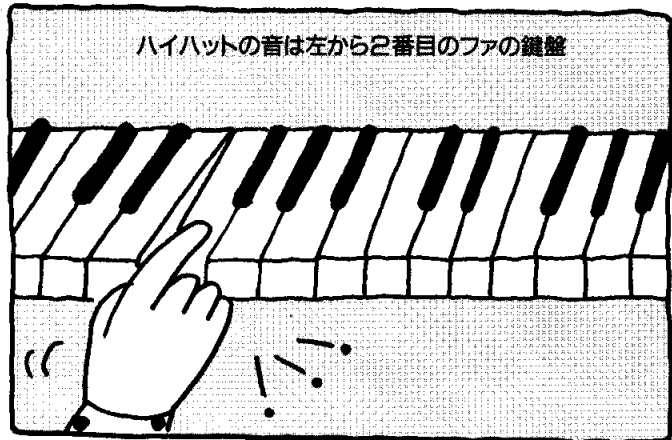
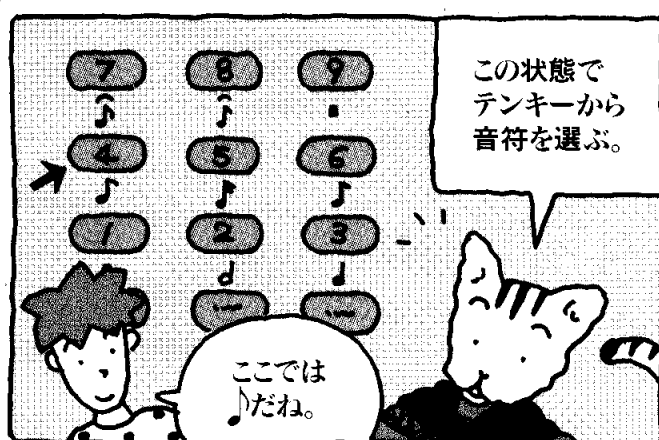
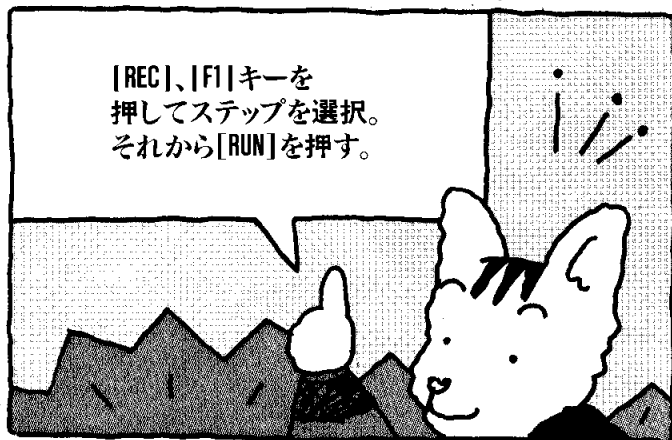
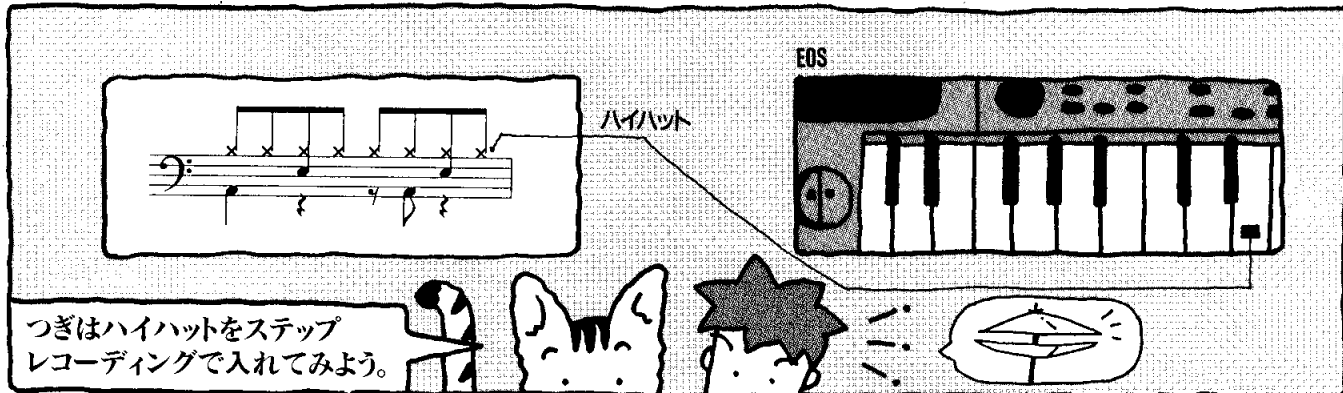
曲作りに挑戦

リズムパターンをリアルタイムレコーディング

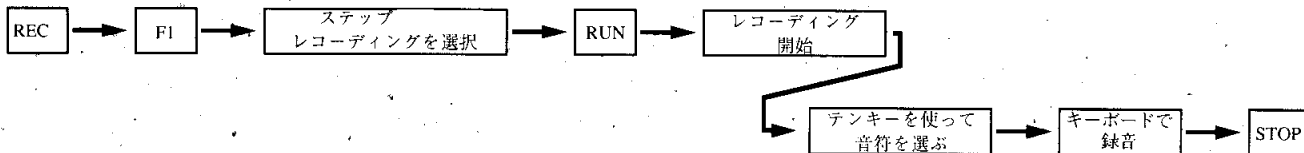
くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿を参照せよ

【曲作りに挑戦】 リズムパターンを ステップレコーディング

リアルタイムレコーディングが終わったら、
つぎはステップレコーディングに挑戦だ。
テンキーを使って録音できるから演奏が苦手な人でも安心ね。



手順



曲作りに挑戦

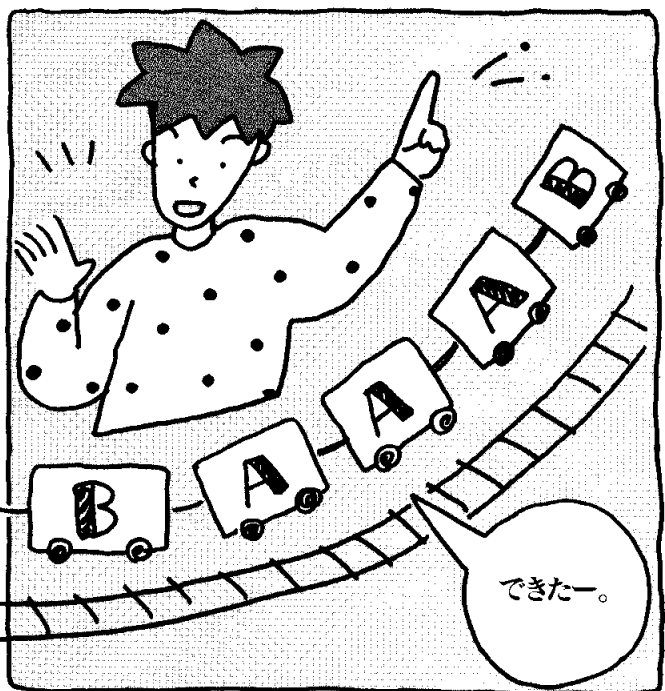
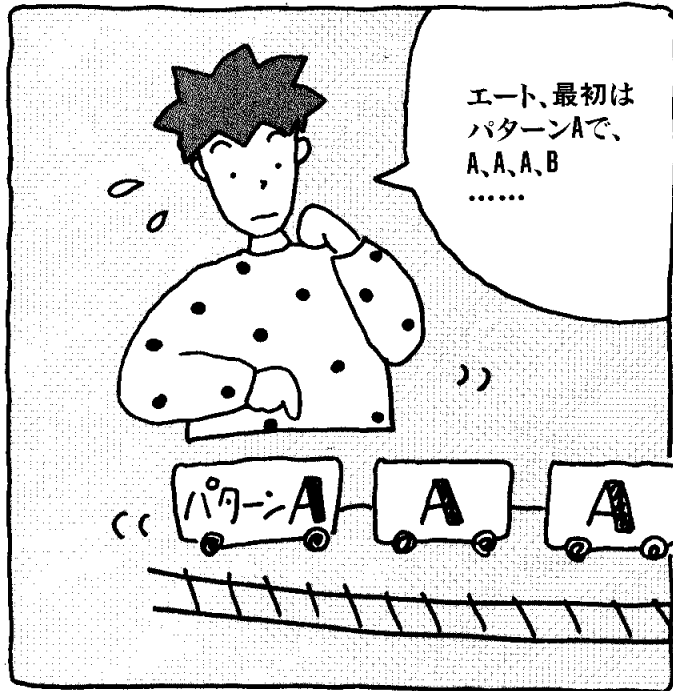
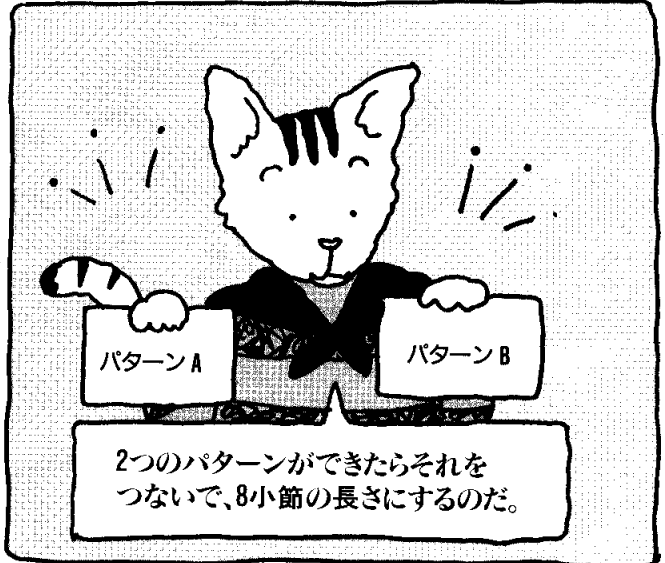
リズムパターンをステップレコーディング

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑧ページを参照

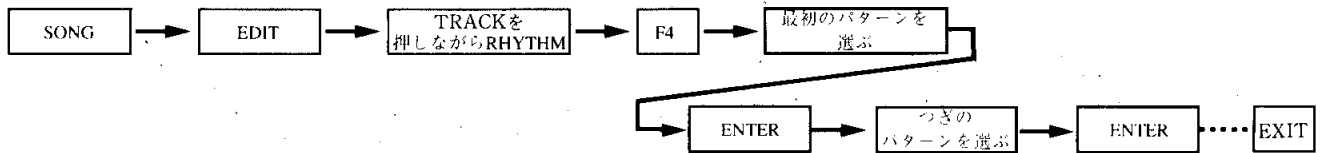
【曲作りに挑戦】

リズムパターンのならべかえ

リズムパターンができてそれぞれじゃまだまだ。
できたパターンをつないでリズムパートを作っこそ、
初めてリズムの完成と言えるのだ。



手順



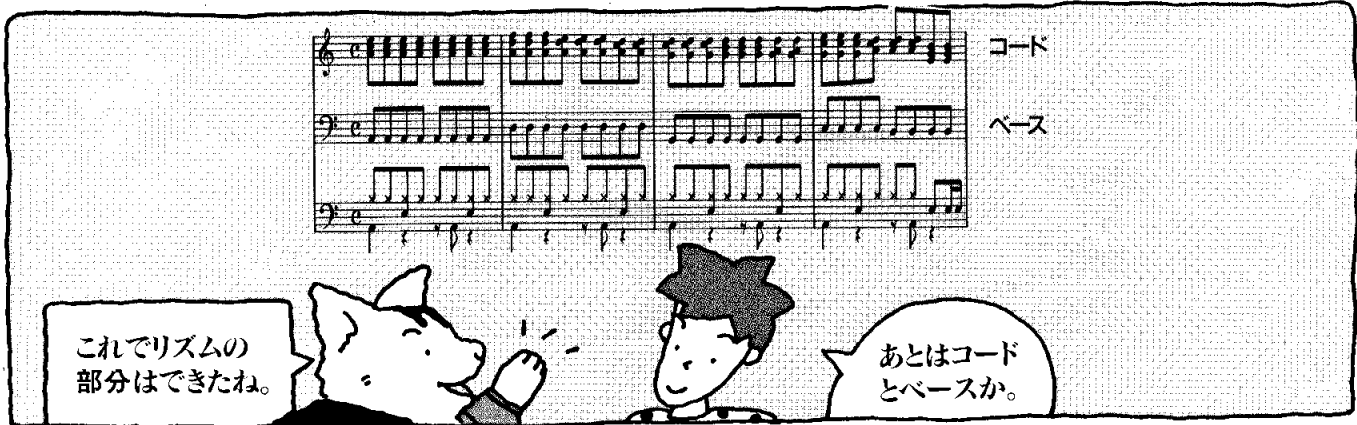
曲作りに挑戦

リズムパターンのならべかえ

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑧ページを参照

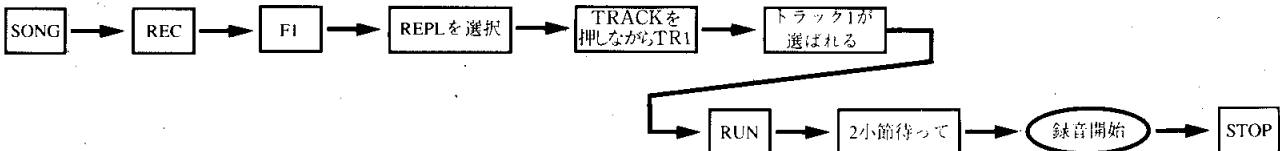
【曲作りに挑戦】 ベースを録音する

リズムパートが完成したらつぎはベースパート。
リズムパターンができてそれだけじゃまだまだ。
要領はリズムの時とだいたい同じ。



* リアルタイムレコーディングは、REPL(リプレース)を使います。

手順



曲作りに挑戦

ベースを録音する

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの④ページを参照

【曲作りに挑戦】

4つのデータ修正方法

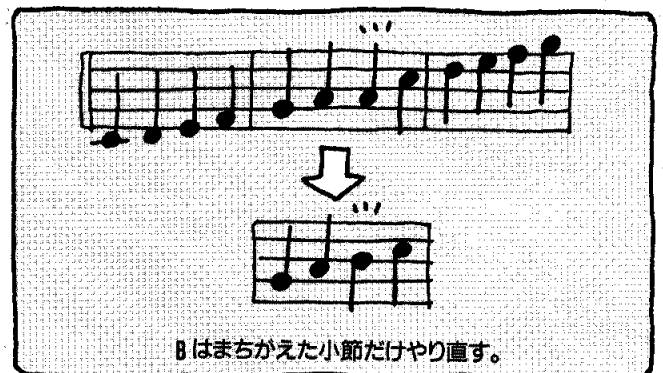
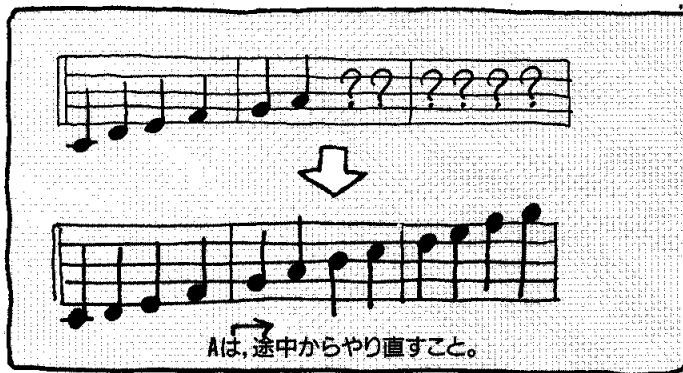
間違えた場合はどうするの？ いえいえ心配は御無用。
EOSにはちゃんとデータを修正する機能が搭載されているのだ。
それぞれの間違いくあいに合った方法でデータを修正していこう。



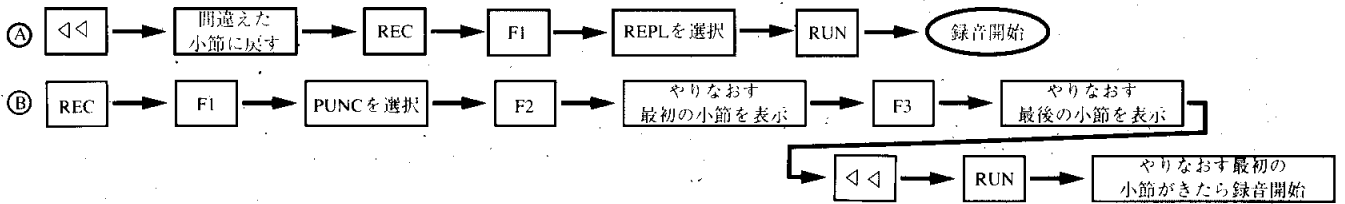
データの修正

A: 途中からやり直す(リブレース)
B: ある小節をやり直す(パンチイン/アウト)
C: 音を加える(オーバーダビング)
D: 音をそろえる(クオンタイズ)

入力したデータは
4つの方法で修正
できるよ。



手順



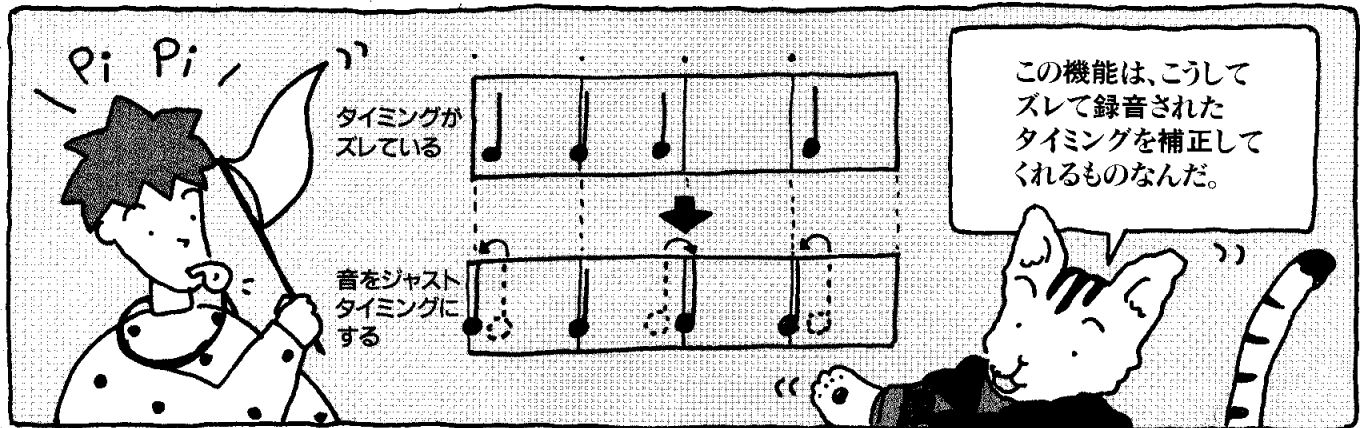
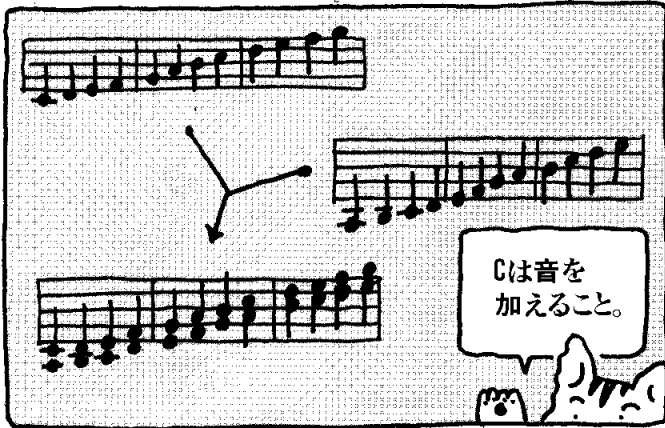
曲作りに挑戦

4つのデータ修正方法

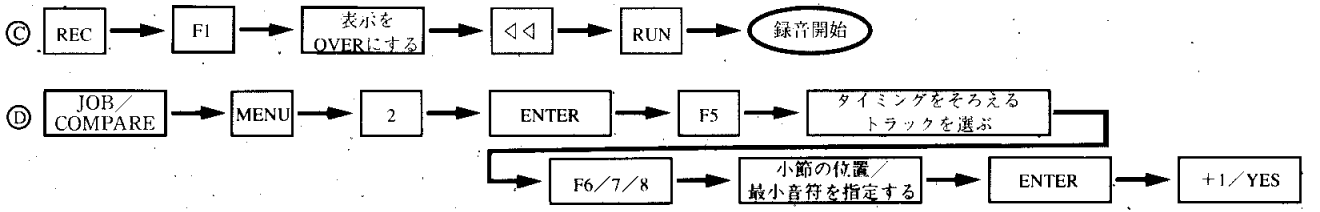
EOS B700の操作方法・操作手順書

【曲作りに挑戦】 音をそろえよう

レコーディングし終わったデータがなんかヘン。
そんな時、データをよくよく聴いてみるとタイミングがズレていたりするもの。
果たしてこの問題に解決策はあるの？



手順



曲作りに挑戦

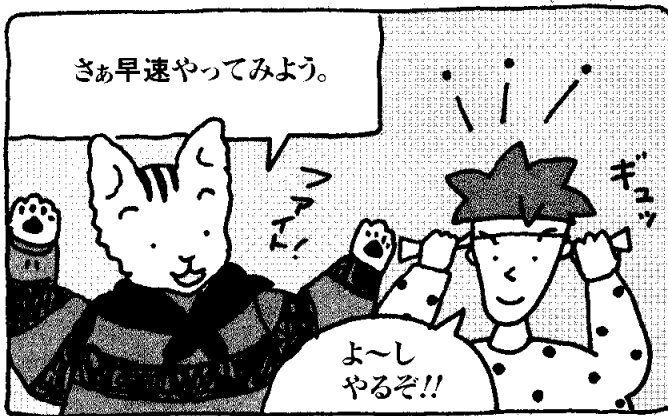
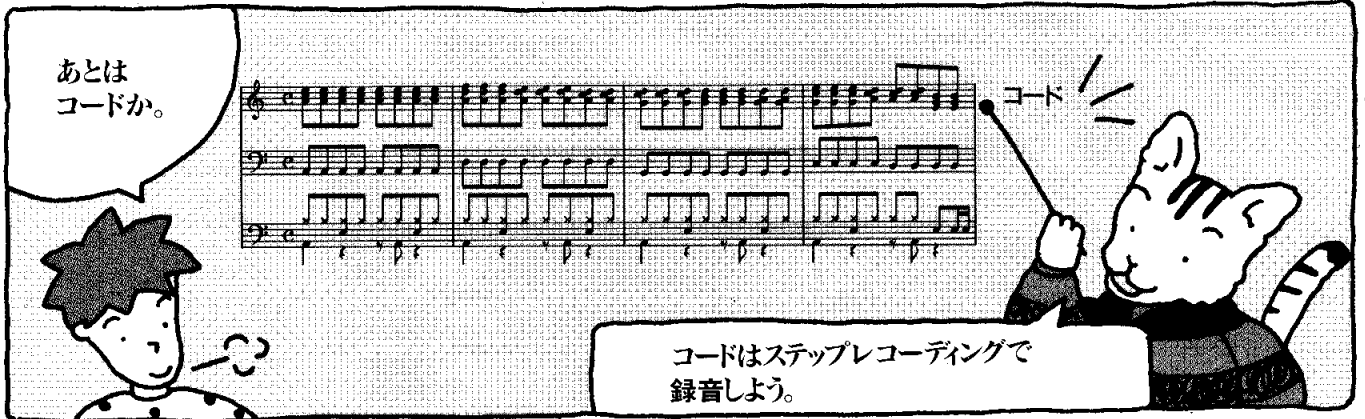
音をそろえよう

くわくろ出版・発行 株式会社エス・エス・エス 東京都港区新橋2-1-10 新橋ビル4F

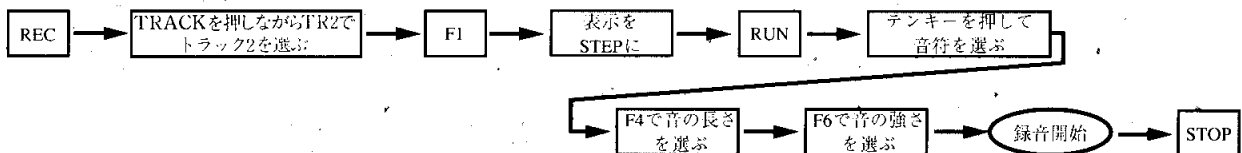
【曲作りに挑戦】

コードをステップレコーディング

曲作りもいよいよ大詰め of 段階に。ステップレコーディングでコードを録音しよう。
慣れてしまえばスバヤク録音できるぞ!!



手順



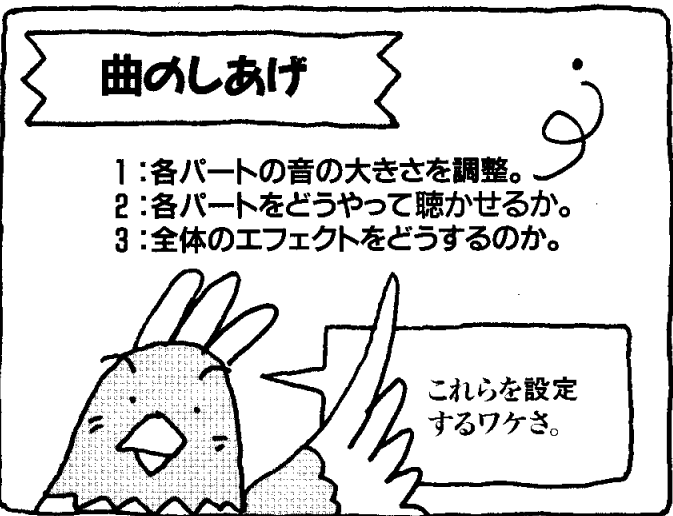
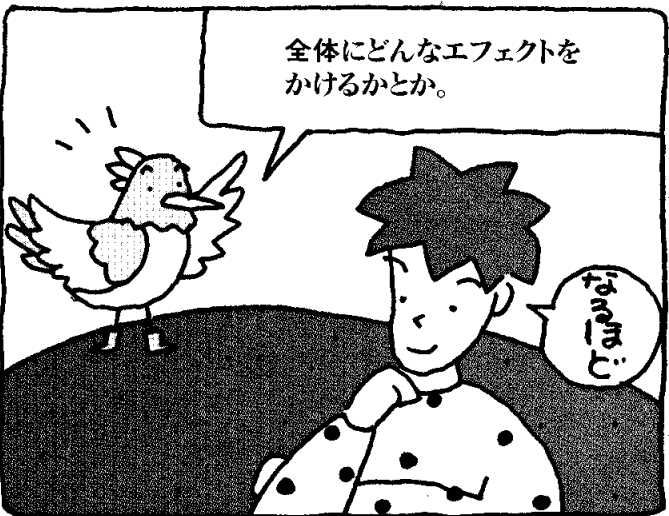
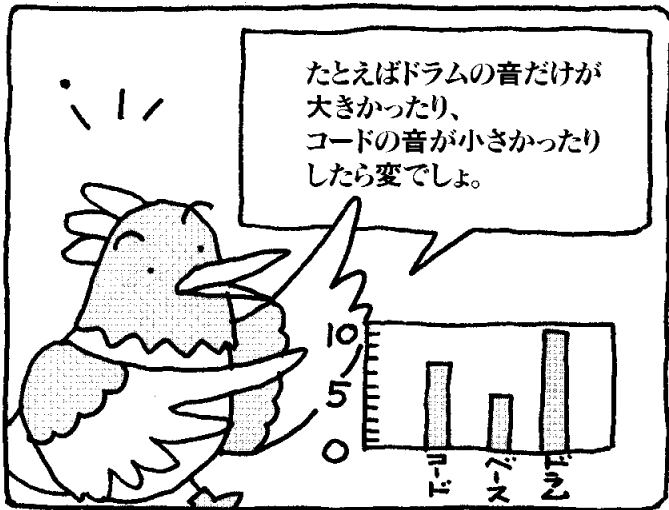
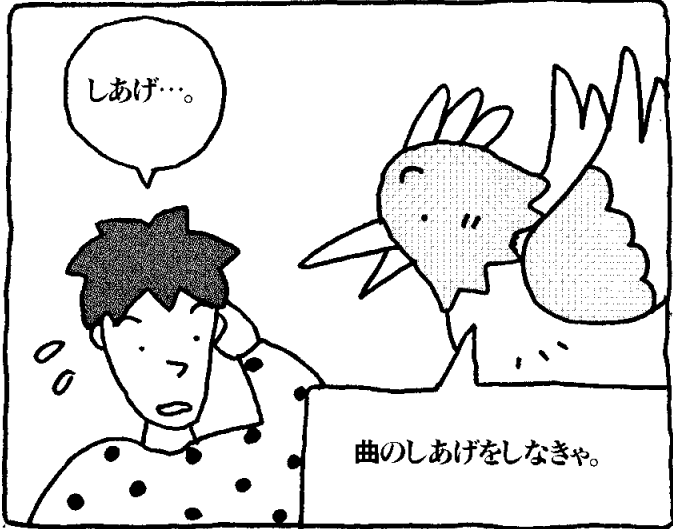
曲作りに挑戦

コードをステップレコーディング

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑥ページを参照せよ

【曲作りに挑戦】 曲のしあげ

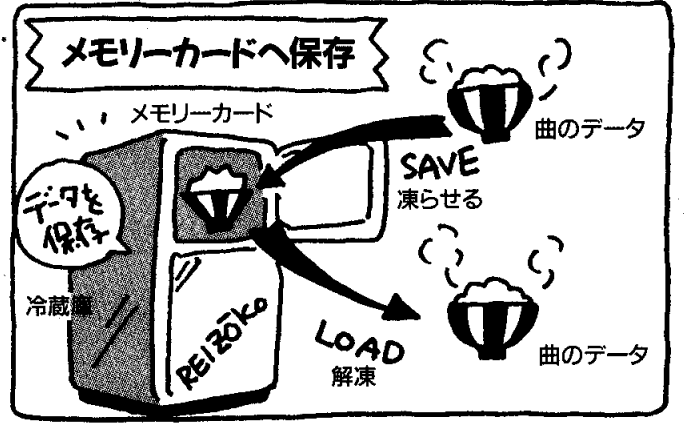
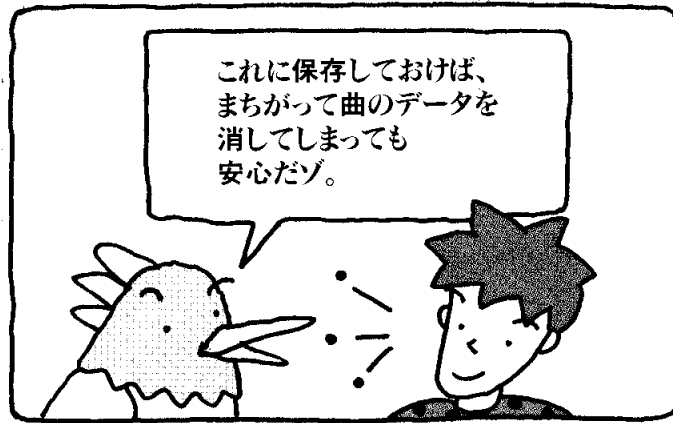
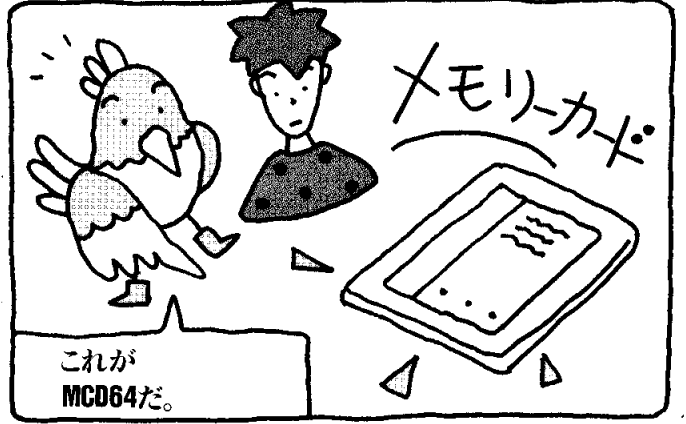
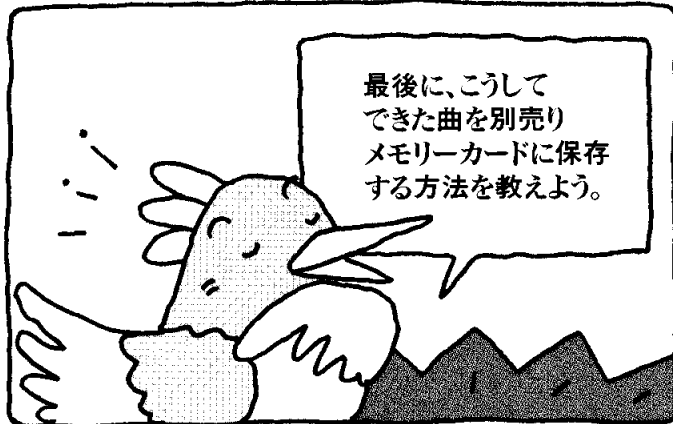
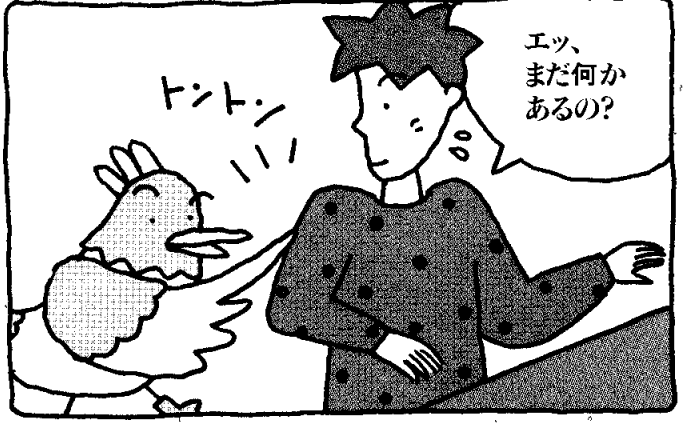
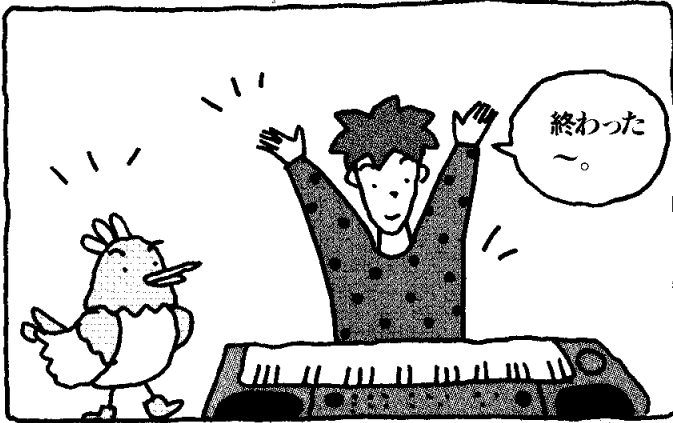
譜面を全て録音しても、それで曲作りは終わりじゃない。
録音した曲をもっとよく聴かせるためにちょっとした作業が必要なのだ。



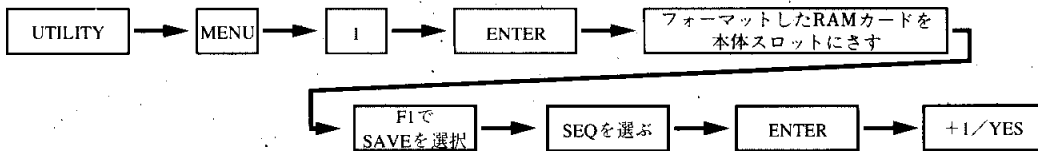
【曲作りに挑戦】

できた曲をメモリーカードに保存する

完成した曲を別売りメモリーカードに保存しておけば、
うっかりしてせっかくの曲を消してしまうことは起こらない。
ここでは、そうした曲データの保存方法を伝授しよう。



手順



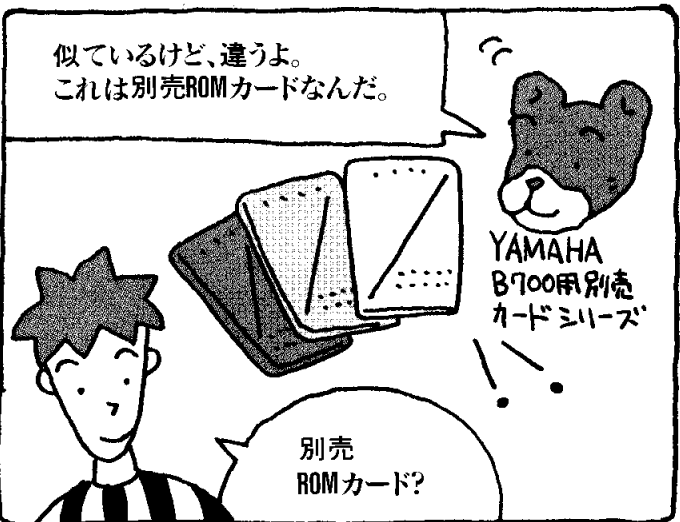
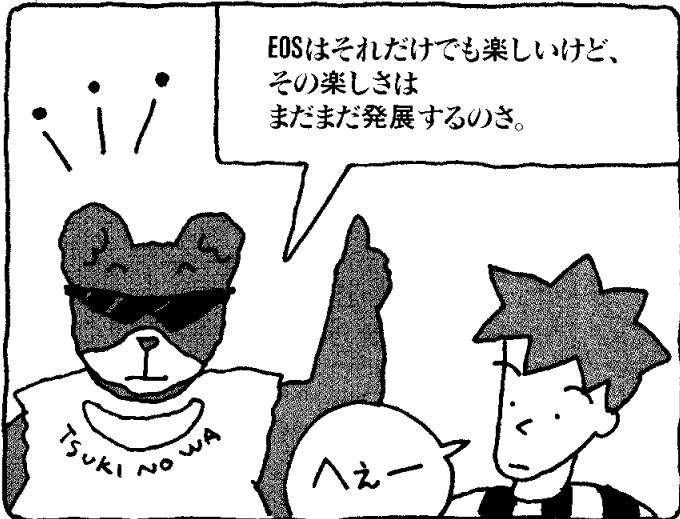
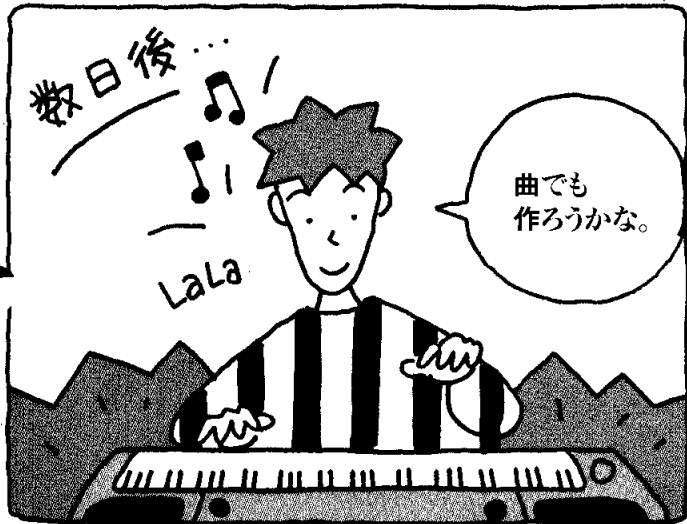
曲作りに挑戦

できた曲をメモリーカードに保存する

くわいせいの・製作方法は「EOS B700」の「入念に読んでおこう」を参照してください。

【EOSの発展性】 EOSは発展する

EOSにはまだまだ紹介しきれなかった機能がたくさんある。
ここではそんなEOSの発展性についてスポットを当ててみたいと思う。



EOSの発展性

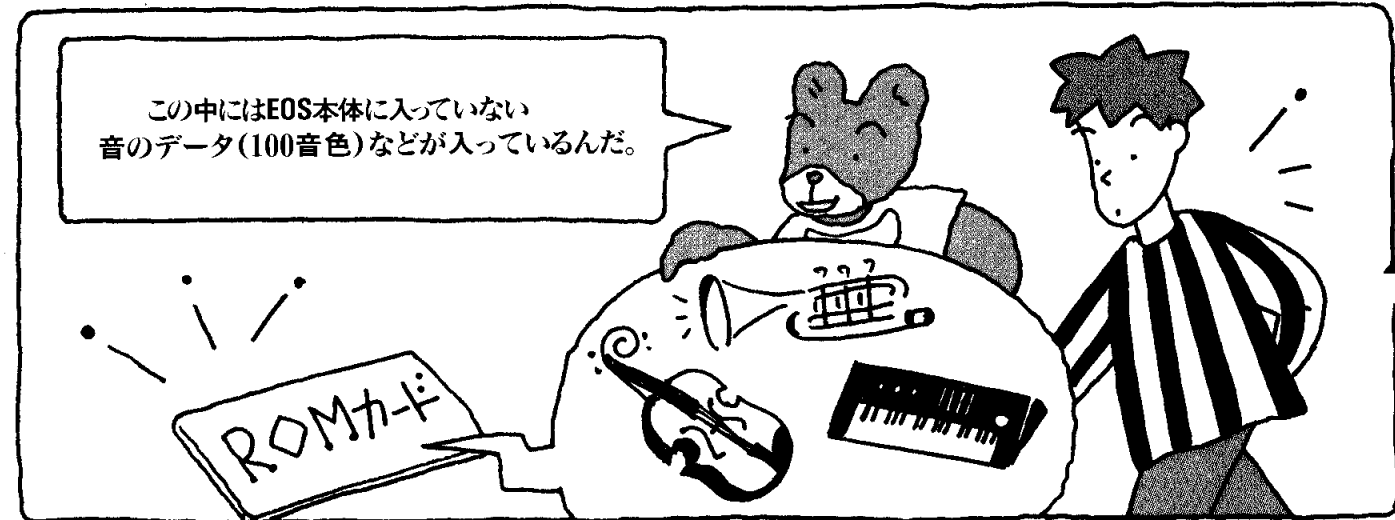
EOSは発展する

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑨ページを見てね

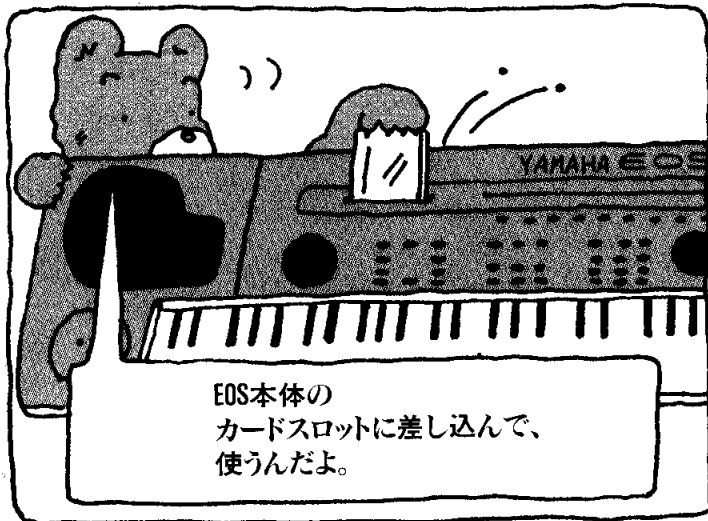
【EOSの発展性】 カードで音を増やす

内蔵サウンドに物足りなくなった欲張りなキミ。
EOSは別売カードによってあたらしい音をどんどん供給できるよ。

この中にはEOS本体に入っていない
音のデータ(100音色)が入っているんだ。



EOS本体の
カードスロットに差し込んで、
使うんだよ。



そして音を選ぶ時に
メモリーの[CARD]を押す
と、この新しい音が
選択できるんだ。

ホントだ

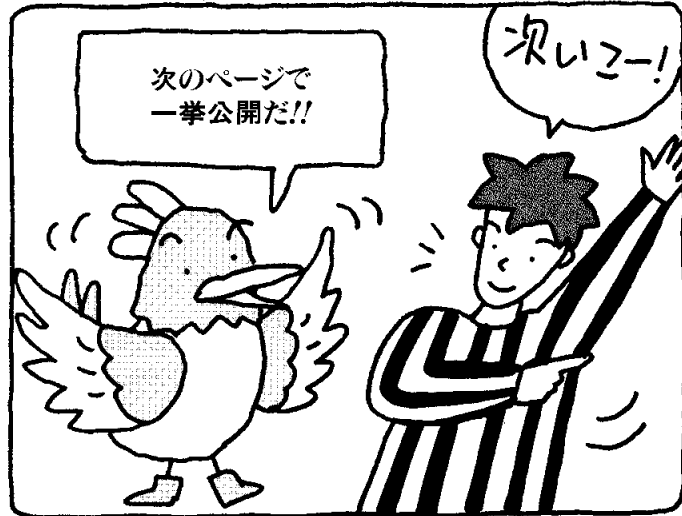


このほかにも発展性は
いろいろあるゾ。



次のページで
一挙公開だ!!

次いこー!



EOSの発展性

カードで音を増やす

くわしい内容・操作方法は操作ガイドブックの⑧ページを見てね

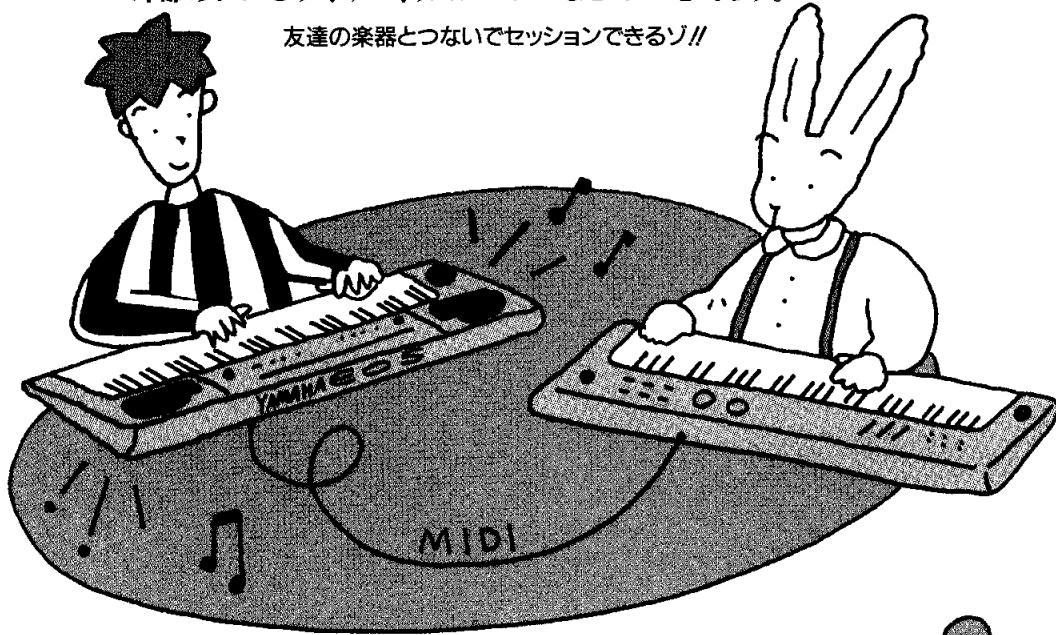
【EOSの発展性】

ほかの機材をつなぐ

EOSの発展性はまだまだあるゾ。
ここでは代表的な3つの拡張性をあげておこう。
このほかにもキミの使いかたしだいで無限にEOSワールドは広がるよ。

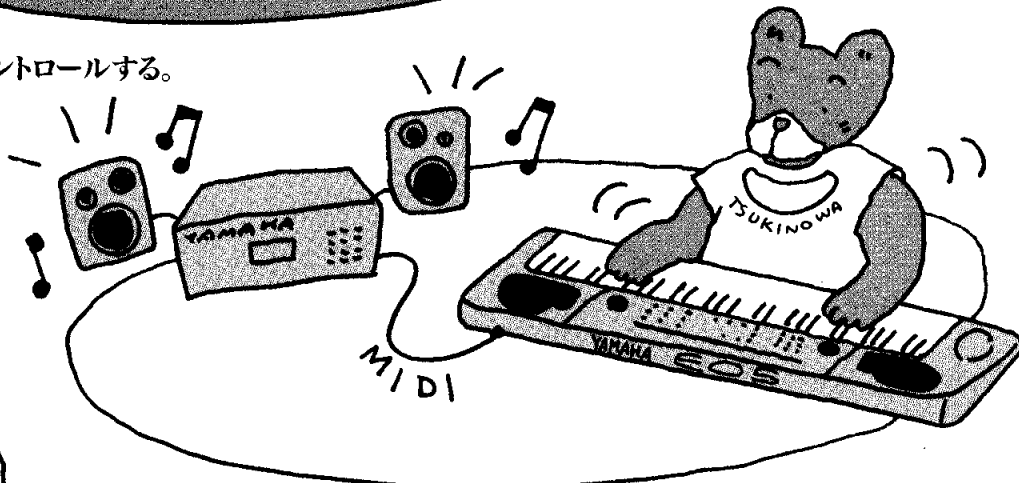
外部のシンセサイザー、リズムマシンなどでEOSを鳴らす。

友達楽器とつないでセッションできるゾ!!



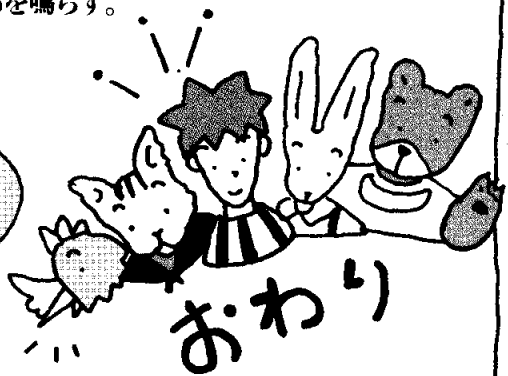
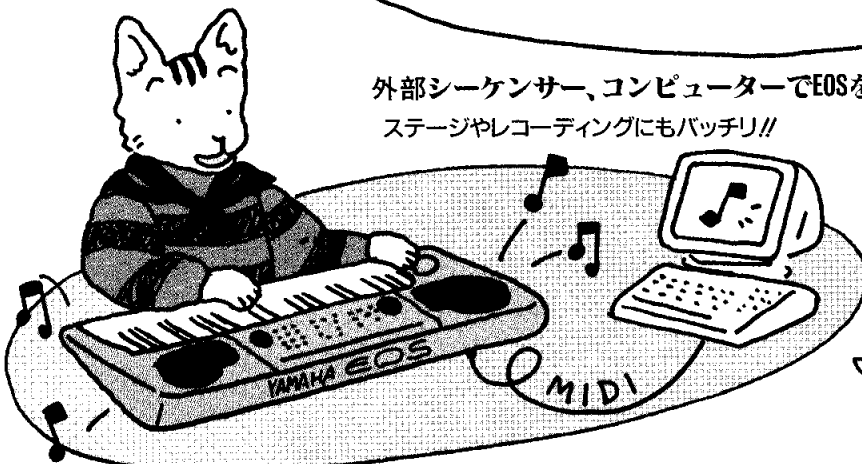
EOSで他のマシンをコントロールする。

君だけの音楽システムが
作れるゾ!!



外部シーケンサー、コンピューターでEOSを鳴らす。

ステージやレコーディングにもバッチリ!!



YAMAHA